

問 17 あなたは、「市のホームページ」に満足していますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

◆「満足している」「やや満足している」が合わせて30.9%と、「不満」「やや不満」の合計14.1%を大きく上回るが、「パソコンなどを見る環境がない」「見たことがない」と市のホームページを見ていない人も3割を超えている。

◆前回との比較では、大きな変化は見られない。

	項目	回答数	割合
1	満足している	94	6.8
2	やや満足している	332	24.1
3	やや不満	155	11.3
4	不満	39	2.8
5	どちらともいえない（わからない）	296	21.5
6	パソコンなどを見る環境がない	39	2.8
7	見たことがない	383	27.8
	不明・無回答	39	2.8
	合 計	1,377	100.0

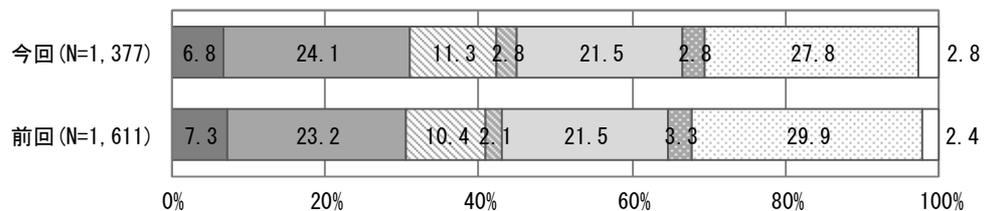
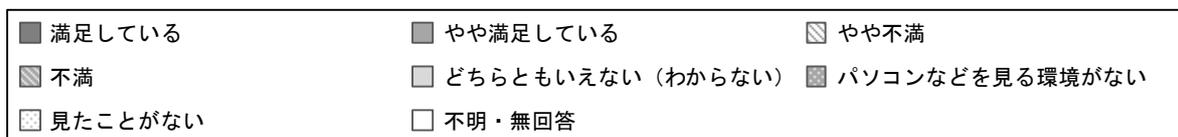


図 256 市のホームページの満足度

◆性別では、男女で満足している割合に大きな違いはないが、女性の方が「見たことがない」がやや多い。

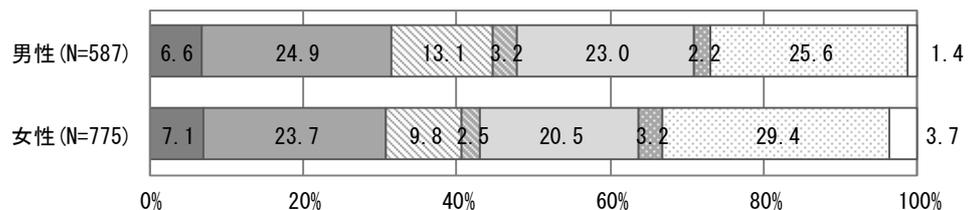


図 257 市のホームページの満足度（性別）（*）

◆年代別では、20歳代及び70歳代以上で不満が少なく、「見たことがない」という回答も多い。また、高齢になるほど「パソコンなどを見る環境がない」という回答が増加する。

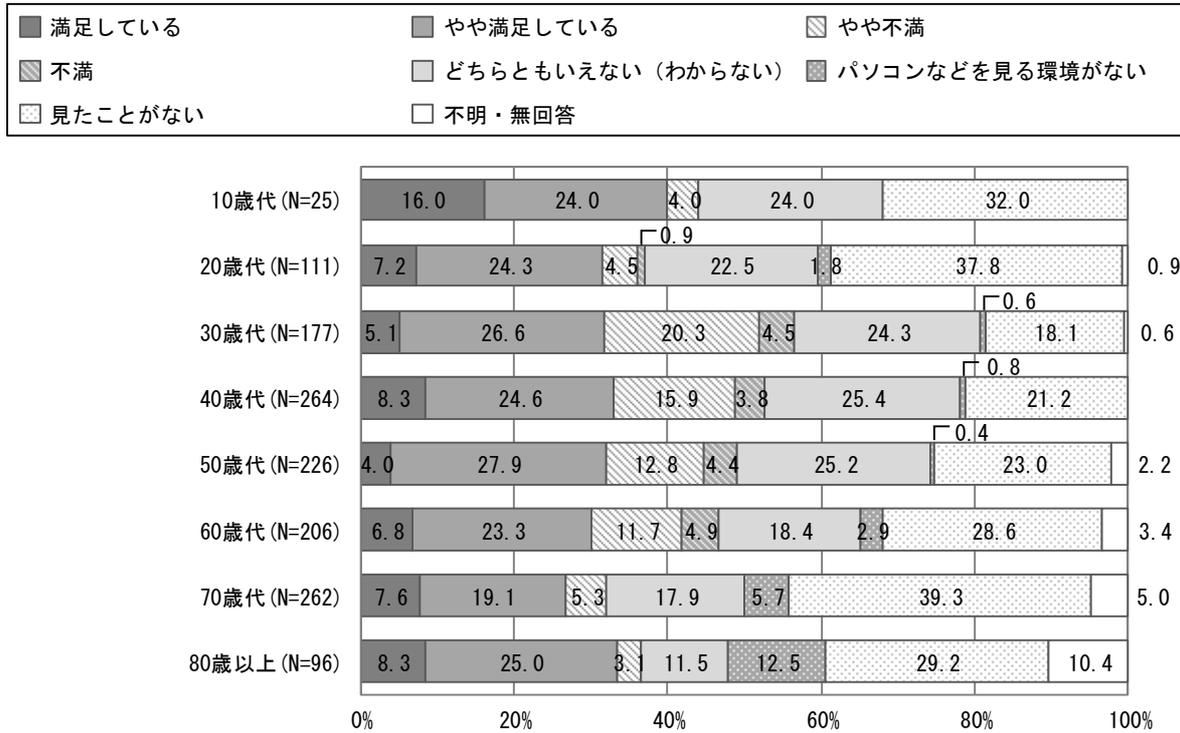


図 258 市のホームページの満足度（年代別）

◆地区別では、浜風小学校区と潮見小学校区で、満足度が低い。

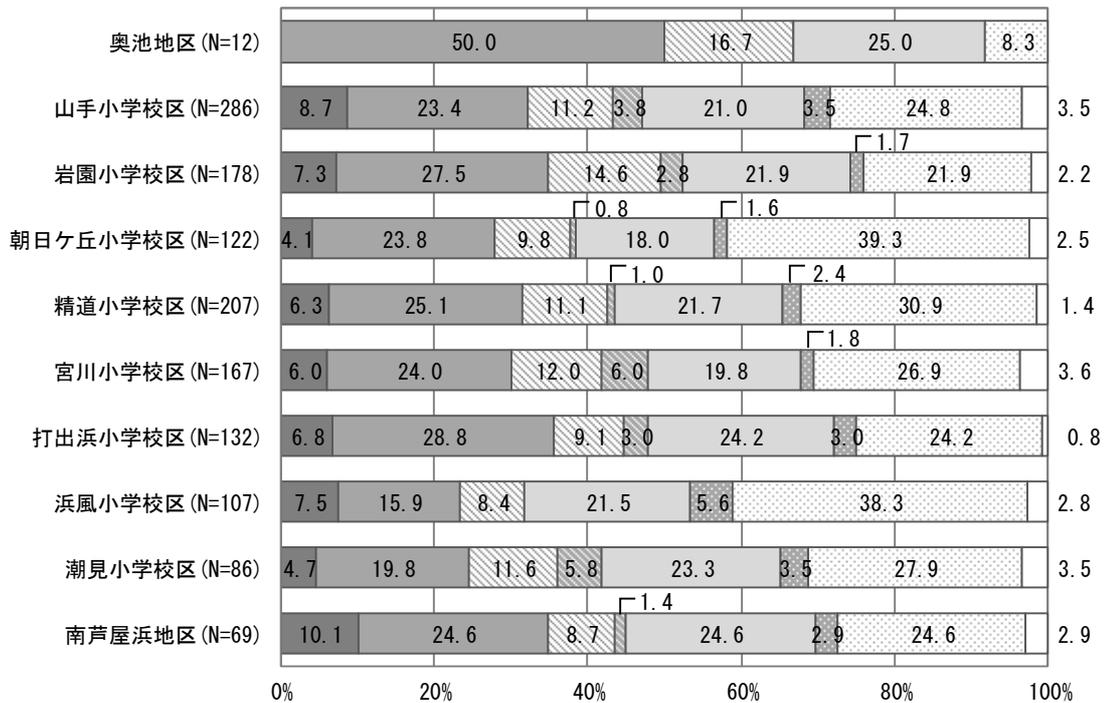
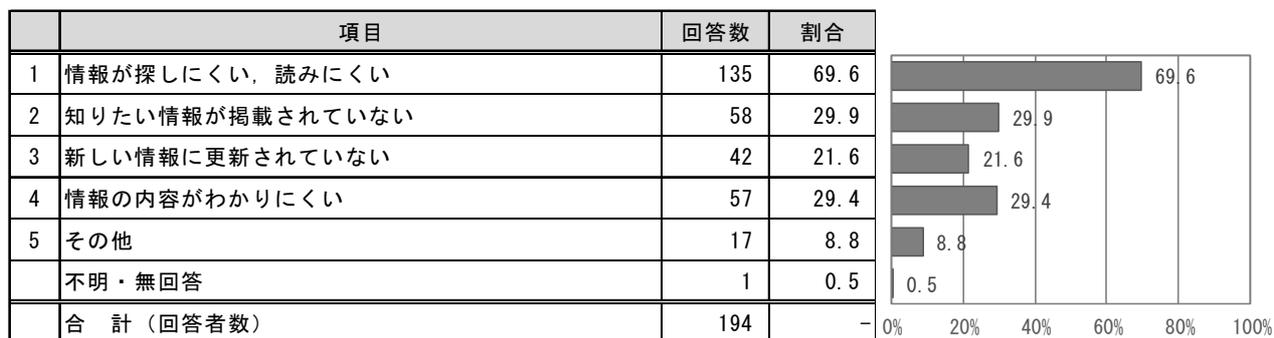


図 259 市のホームページの満足度（地区別）(*)

問 18 不満の理由は何ですか。次の中から当てはまるものを全て選んで、数字に○をつけてください。

◆「情報が探しにくい、読みにくい」が69.6%で最も多い。



N=194 [複数回答]

図 260 不満の理由

◆性別では、男女ともに「情報が探しにくい、読みにくい」が最も多く、大きな違いはない。

◆年代別では、すべての年代で「情報が探しにくい、読みにくい」が最も多い。

(%)

	情報が探しにくい、読みにくい	知りたい情報が掲載されていない	新しい情報に更新されていない	情報の内容がわかりにくい	その他	不明・無回答
市全体(N=194)	69.6	29.9	21.6	29.4	8.8	0.5
性別						
男性(N=96)	62.5	29.2	24.0	29.2	10.4	1.0
女性(N=95)	78.9	30.5	18.9	27.4	7.4	0.0
年代別						
10歳代(N=1)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20歳代(N=6)	83.3	33.3	0.0	16.7	16.7	0.0
30歳代(N=44)	72.7	22.7	25.0	34.1	11.4	0.0
40歳代(N=52)	71.2	34.6	26.9	32.7	5.8	0.0
50歳代(N=39)	71.8	41.0	20.5	12.8	2.6	0.0
60歳代(N=34)	67.6	26.5	23.5	41.2	14.7	0.0
70歳代(N=14)	50.0	14.3	7.1	28.6	7.1	7.1
80歳以上(N=3)	66.7	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0

※網掛け部分は市全体より5%以上高い項目

図 261 不満の理由（性別、年代別）

問 19 あなたは、仕事と自分の生活の両立ができていますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- ◆「できている」が26.9%、「まあできている」が54.2%で、合わせて81.1%ができていると回答している。
- ◆前回との比較では、大きな変化は見られない。

	項目	回答数	割合
1	できている	219	26.9
2	まあできている	441	54.2
3	あまりできていない	103	12.7
4	できていない	13	1.6
	不明・無回答	38	4.7
	合 計	814	100.0

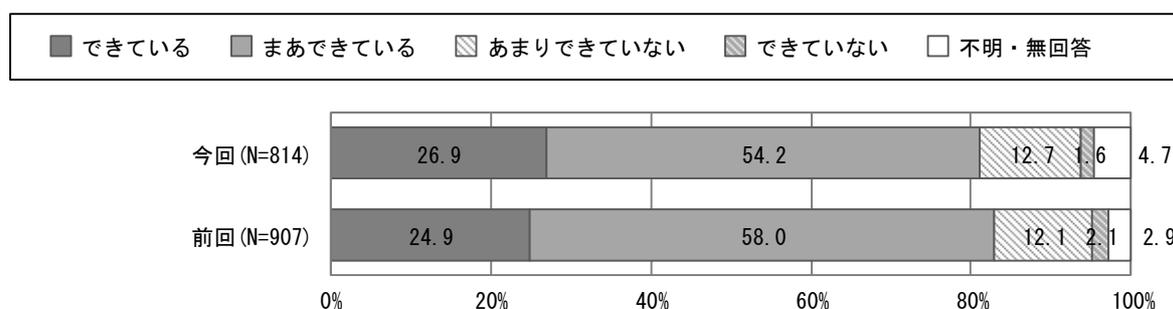


図 262 仕事と自分の生活の両立

- ◆性別では、男性の方が「できている」と回答した割合が高い。

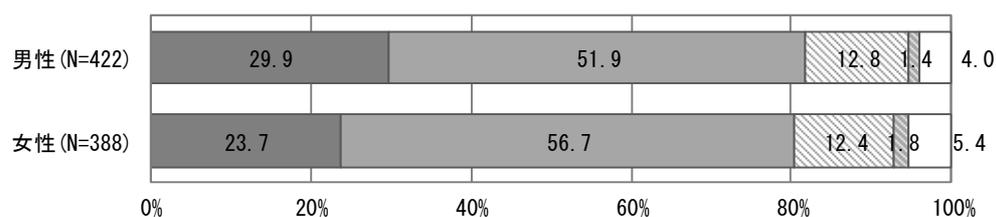


図 263 仕事と自分の生活の両立（性別）(*)

◆年代別では、「できている」と回答した割合は、10歳代と80歳以上を除くと50歳代が最も高く、30歳代が最も低い。

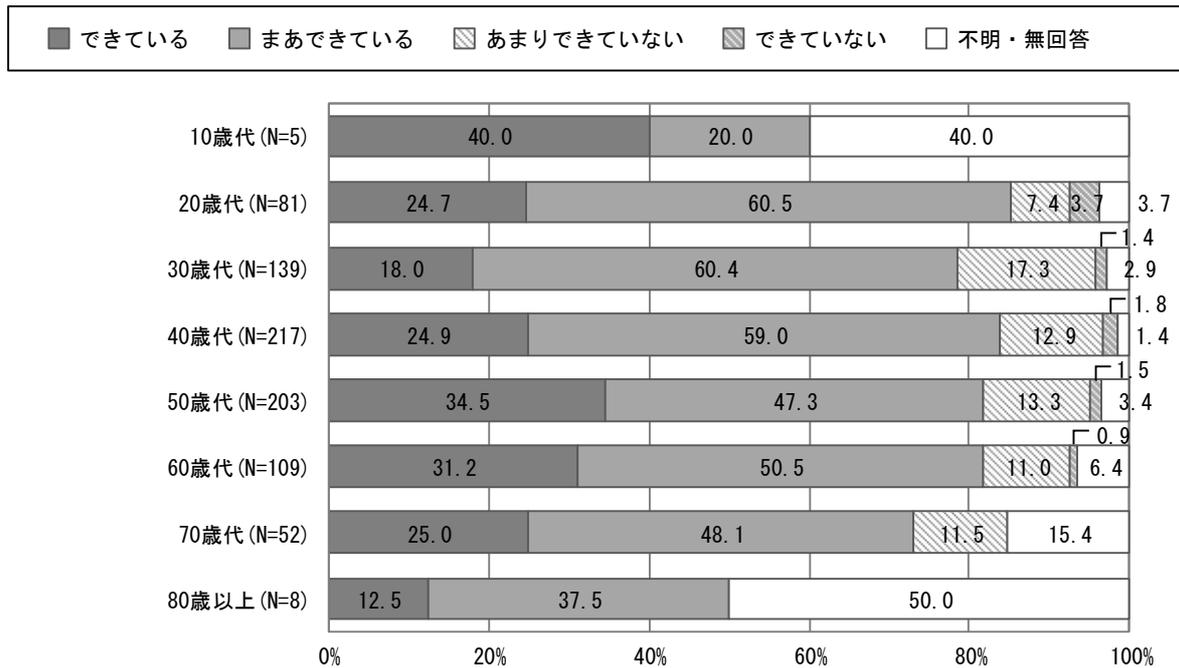


図 264 仕事と自分の生活の両立（年代別）（*）

◆地区別では、大きな違いはない。

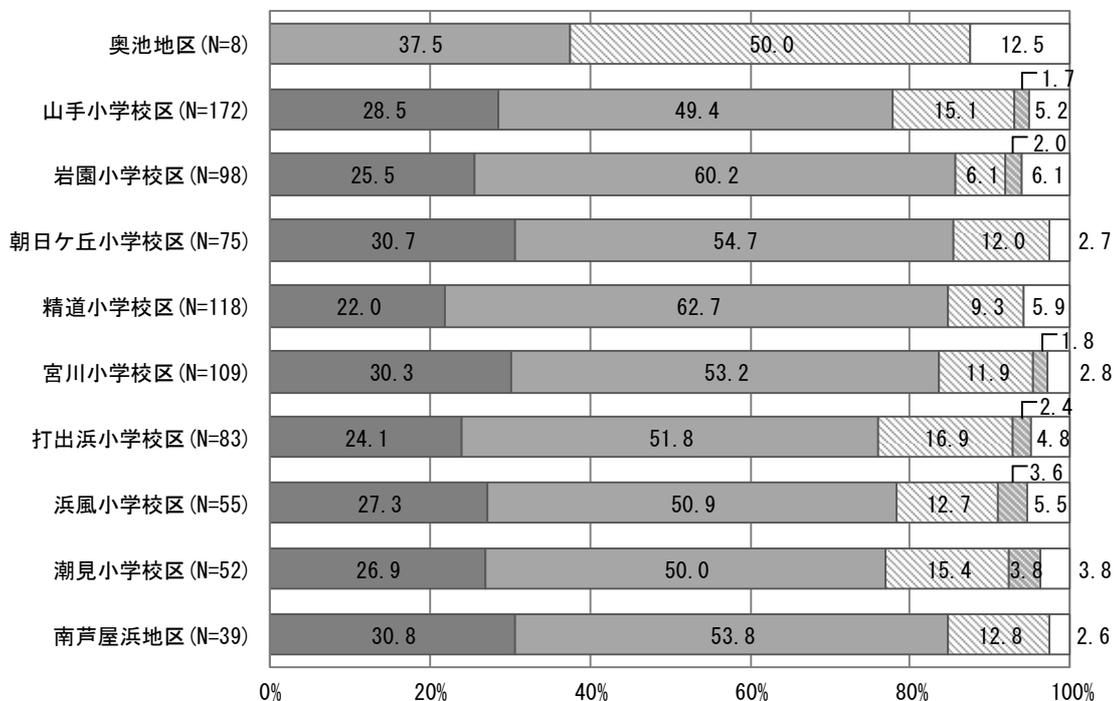


図 265 仕事と自分の生活の両立（地区別）（*）

◆職業別では、「できている」と回答した割合は、「営業主・会社経営」が最も高く、「公務員」が低くなっている。

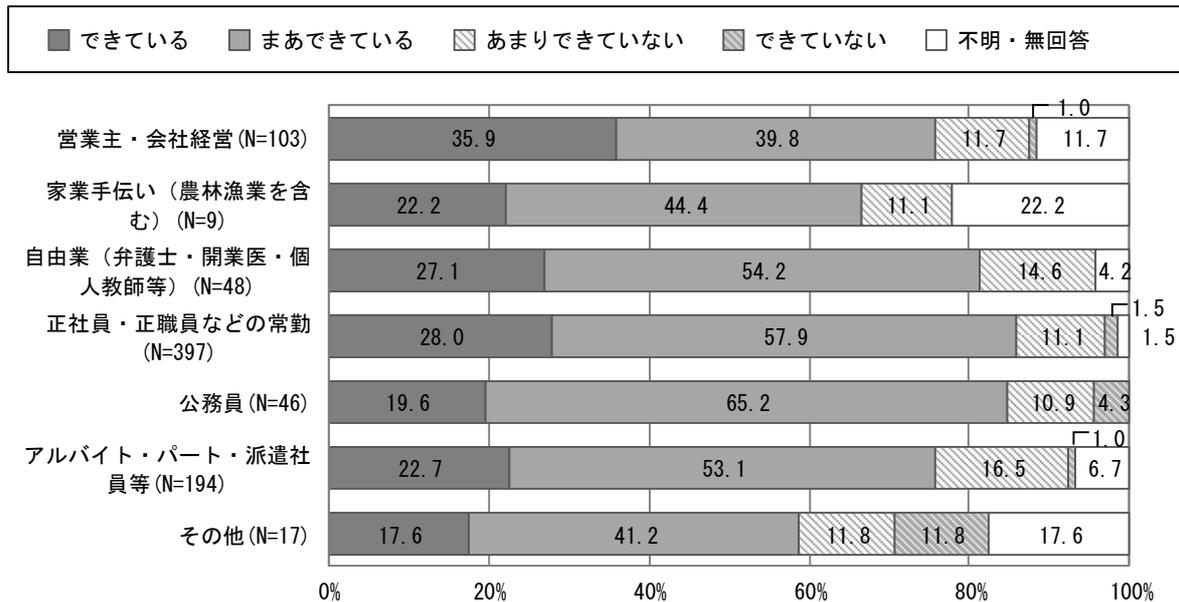


図 266 仕事と自分の生活の両立 (職業別) (*)

問 20 あなたは、芦屋市に DV（ドメスティック・バイオレンス）の専門相談（DV 相談室）があることをご存知ですか。次の中から 1 つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- ◆「具体的に知っている」「聞いたことはあるが詳しく知らない」との回答が 33.9%に対し、「知らない」と答えた人が 65.0%と多い。
- ◆前回との比較では、大きな変化はない。

	項目	回答数	割合
1	具体的に知っている	48	3.5
2	聞いたことはあるが詳しく知らない	419	30.4
3	知らない	895	65.0
	不明・無回答	15	1.1
	合 計	1,377	100.0

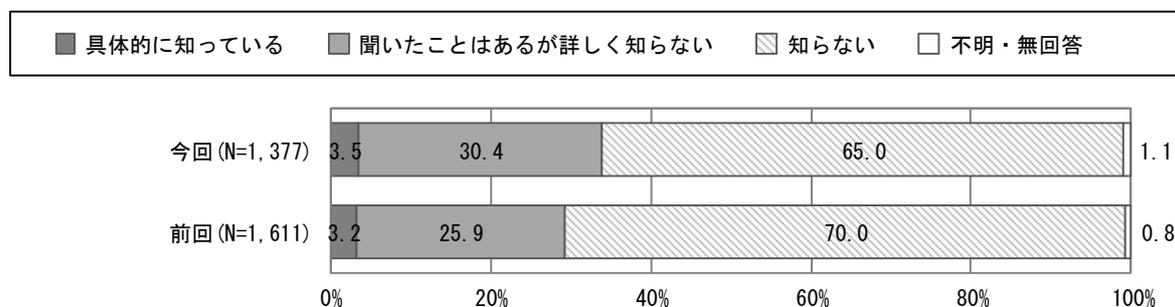


図 267 DV の専門相談の認知状況

- ◆性別では、女性の方が認知度は高い。

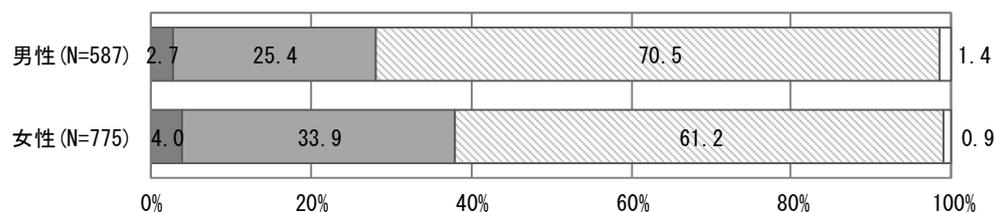


図 268 DV の専門相談の認知状況（性別）

◆年代別では、若い世代の認知度が低く、年代が高いほど高くなり、70歳以上は20歳代の2倍以上の割合である。

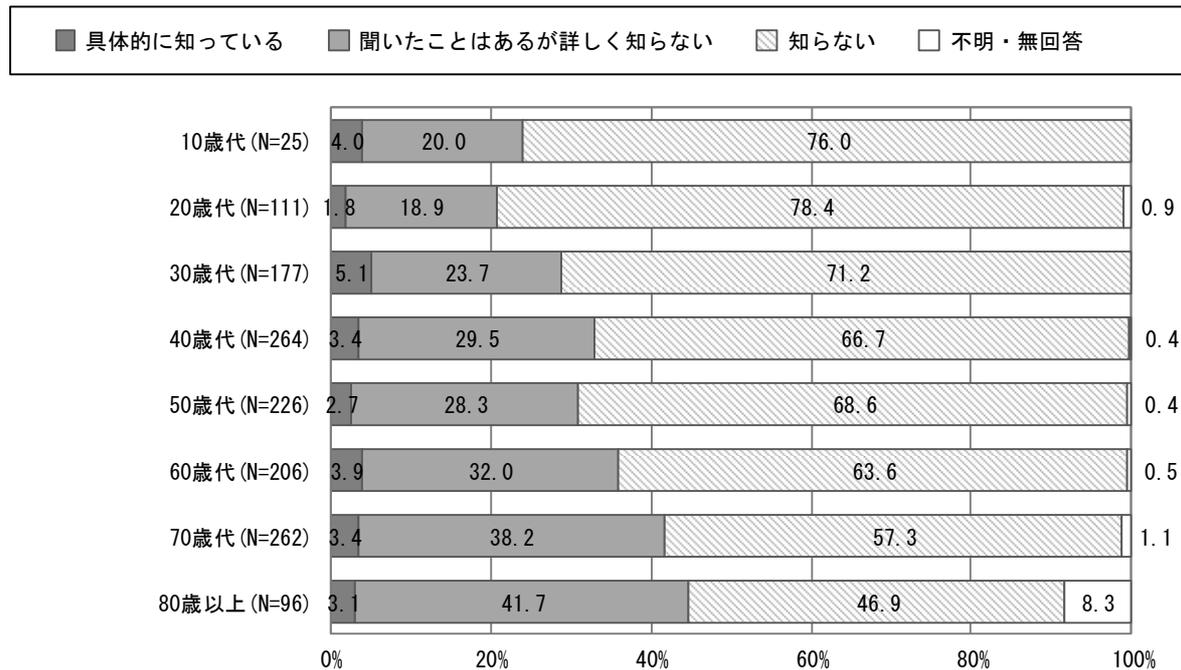


図 269 DVの専門相談の認知状況（年代別）

◆地区別では、大きな違いはない。

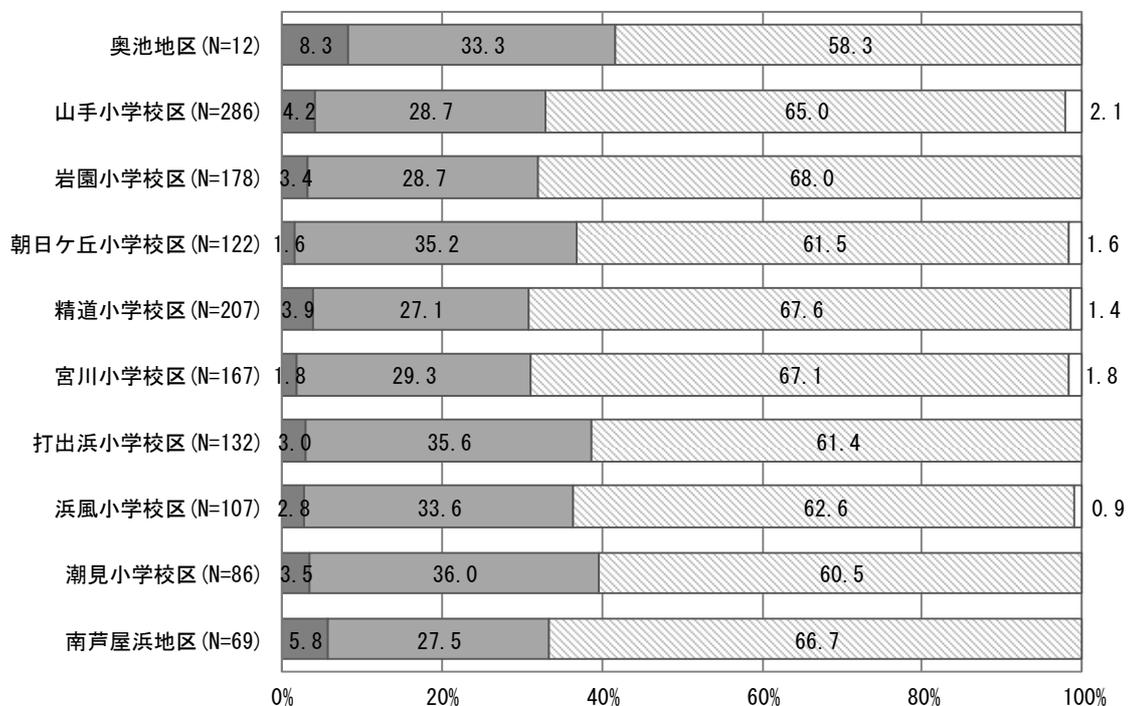


図 270 DVの専門相談の認知状況（地区別）（*）

問 21 あなたは、山や川、海などで自然や生き物と親しむ機会を作っていますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- ◆「心がけて作っている」が19.5%、「時々作っている」が47.8%で、合わせて67.2%が自然や生き物と親しむ機会を作っていると回答している。
- ◆前回との比較では、大きな変化は見られない。

	項目	回答数	割合
1	心がけて作っている	268	19.5
2	時々作っている	658	47.8
3	作れていない	346	25.1
4	作るつもりはない	86	6.2
	不明・無回答	19	1.4
	合 計	1,377	100.0

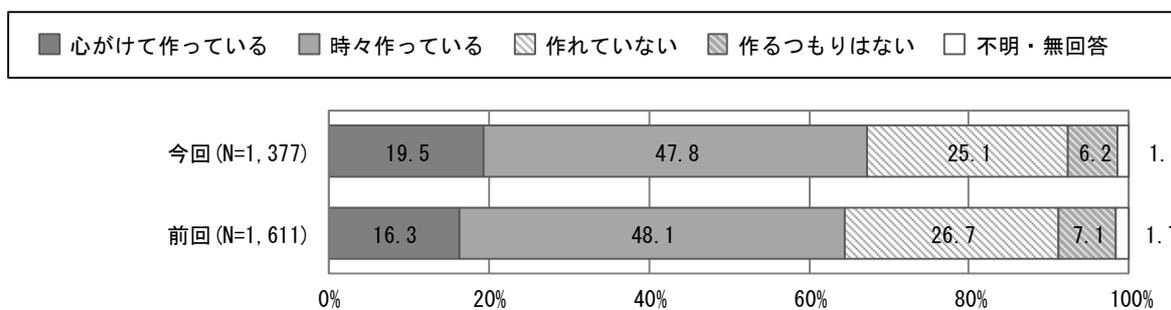


図 271 自然や生き物と親しむ機会

- ◆性別では、大きな違いはない。

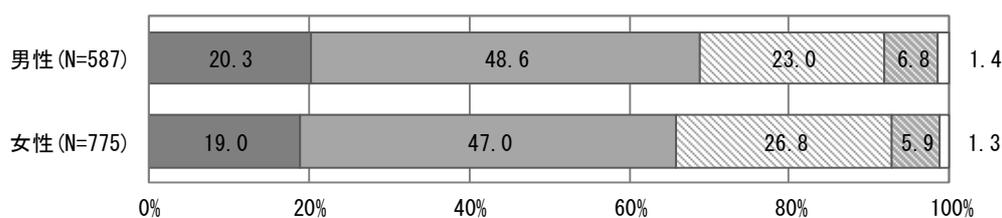


図 272 自然や生き物と親しむ機会（性別）(*)

◆年代別では、肯定的な回答の割合に大きな差は無い。

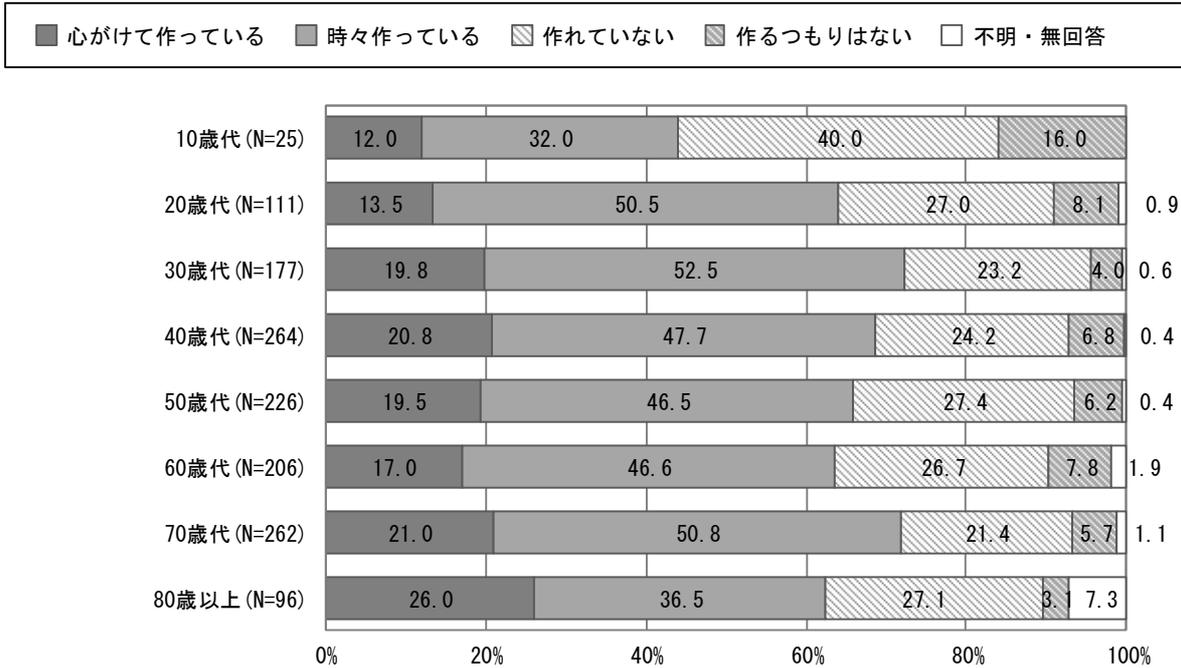


図 273 自然や生き物と親しむ機会（年代別）（*）

◆地区別では、肯定的な回答の割合は、南芦屋浜地区で最も高く、宮川小学校区が最も低い。

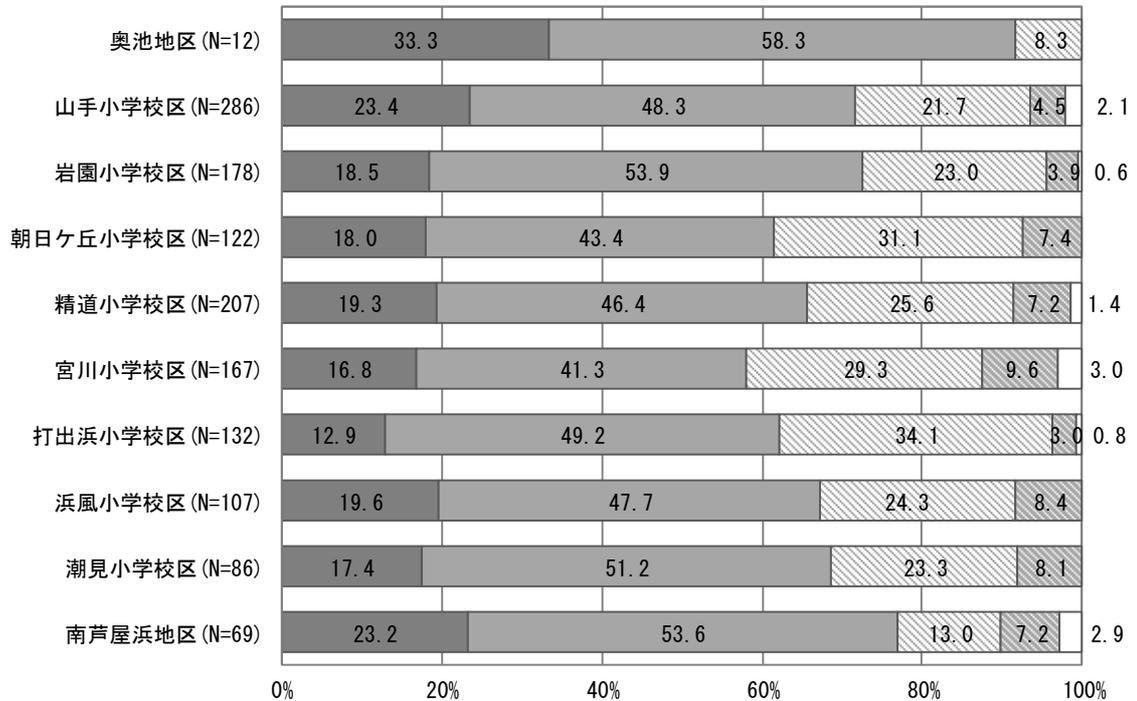


図 274 自然や生き物と親しむ機会（地区別）（*）

問 22 あなたがお住まいの地域におけるまちなみ等の景観の美しさについて、どのように感じていますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- ◆「かなり良い」と「やや良い」を合わせて83.0%が居住地の景観が良いと回答している。
- ◆前回との比較では、大きな変化は見られない。

	項目	回答数	割合
1	かなり良い	443	32.2
2	やや良い	700	50.8
3	やや悪い	89	6.5
4	かなり悪い	23	1.7
5	どちらともいえない(わからない)	114	8.3
	不明・無回答	8	0.6
	合 計	1,377	100.0

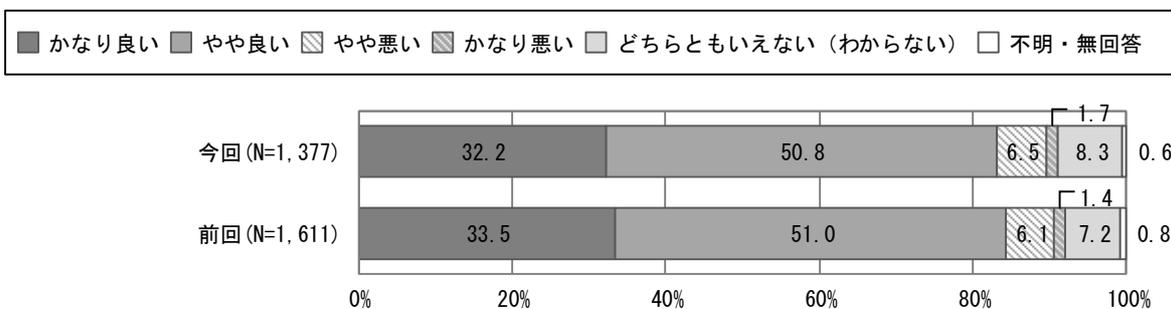


図 275 景観の美しさ

- ◆性別では、大きな違いはない。

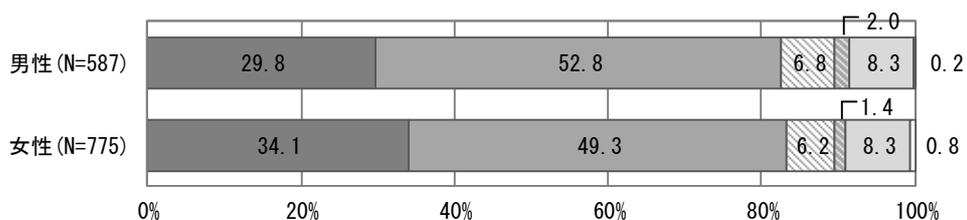


図 276 景観の美しさ (性別) (*)

◆年代別では、「かなり良い」という回答が、60歳代が最も低い。

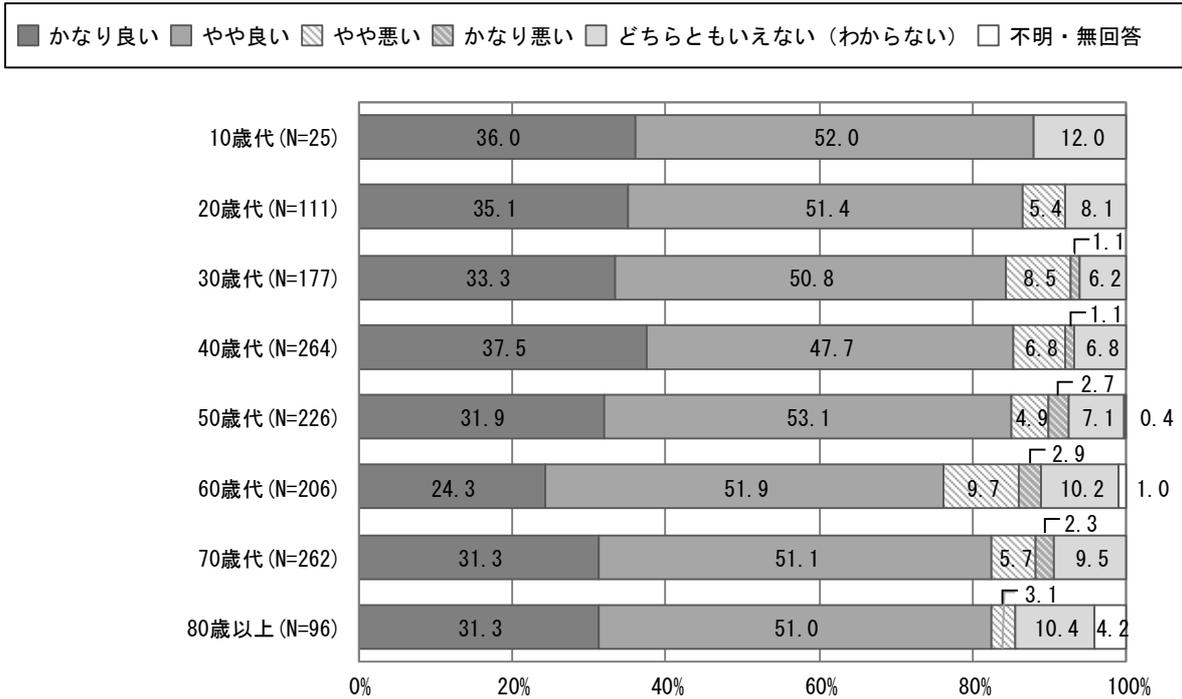


図 277 景観の美しさ (年代別) (*)

◆地区別では、「かなり良い」という回答が、南芦屋浜地区、浜風小学校区、潮見小学校区で高く、宮川小学校区と打出浜小学校区で低い。

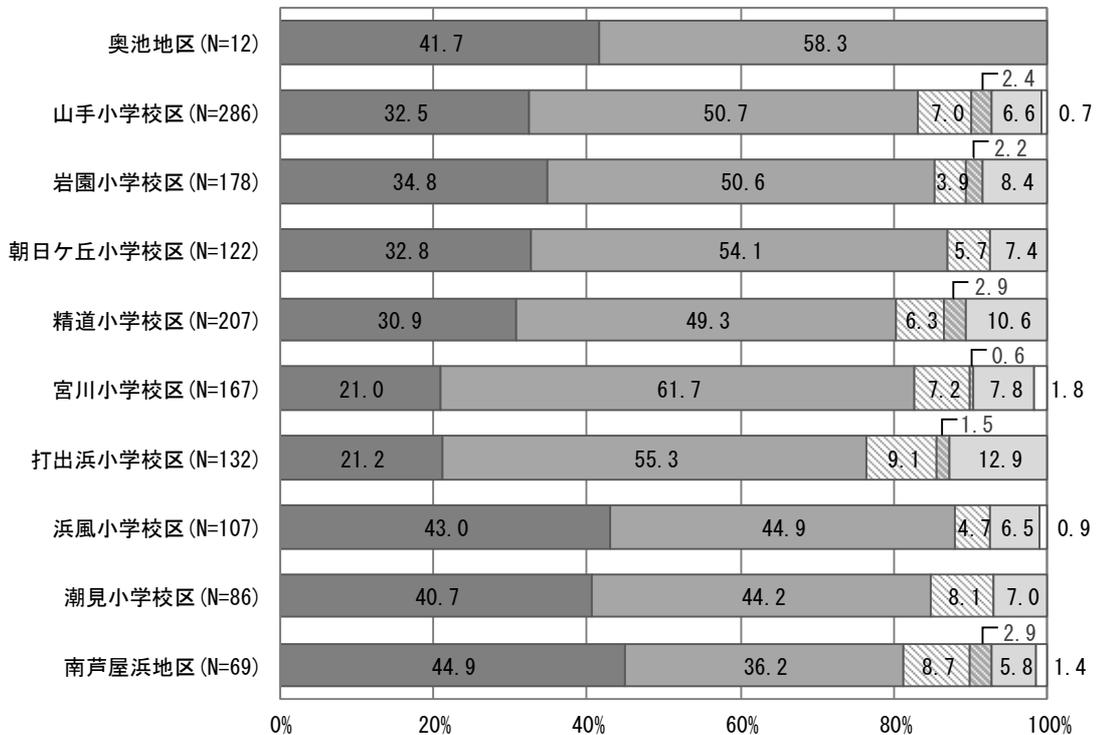


図 278 景観の美しさ (地区別)

問 23 あなたは、日ごろの暮らしの中で省エネやエコバック，ごみの分別など，環境に配慮した生活をしていますか。次の中から1つだけ選んで，数字に○をつけてください。

- ◆「している」が50.2%であり，「まあしている」の42.2%を合わせて92.4%が環境に配慮した生活をしていると回答している。
- ◆前回との比較では，大きな変化は見られない。

	項目	回答数	割合
1	している	691	50.2
2	まあしている	581	42.2
3	あまりしていない	87	6.3
4	していない	11	0.8
	不明・無回答	7	0.5
	合 計	1,377	100.0

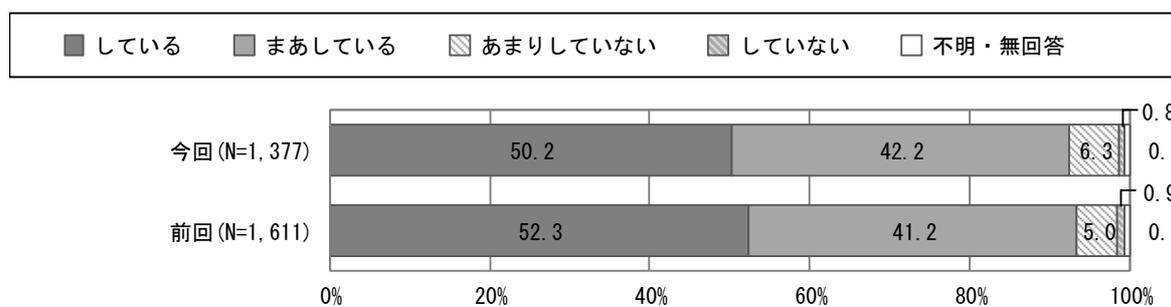


図 279 環境に配慮した生活

- ◆性別では，女性の方が環境に配慮した生活をしている回答が多い。

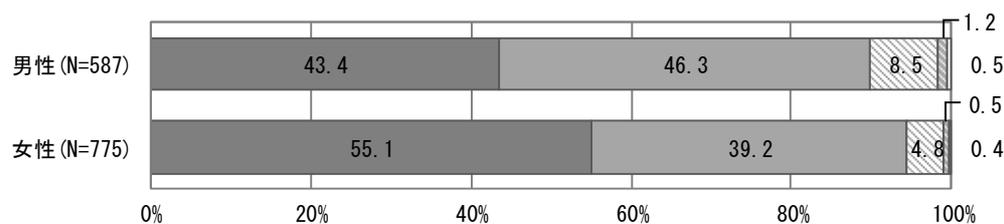


図 280 環境に配慮した生活（性別）

◆年代別では、「している」と回答した割合は、20・30歳代が最も低く、年齢が上がるほど高くなる。

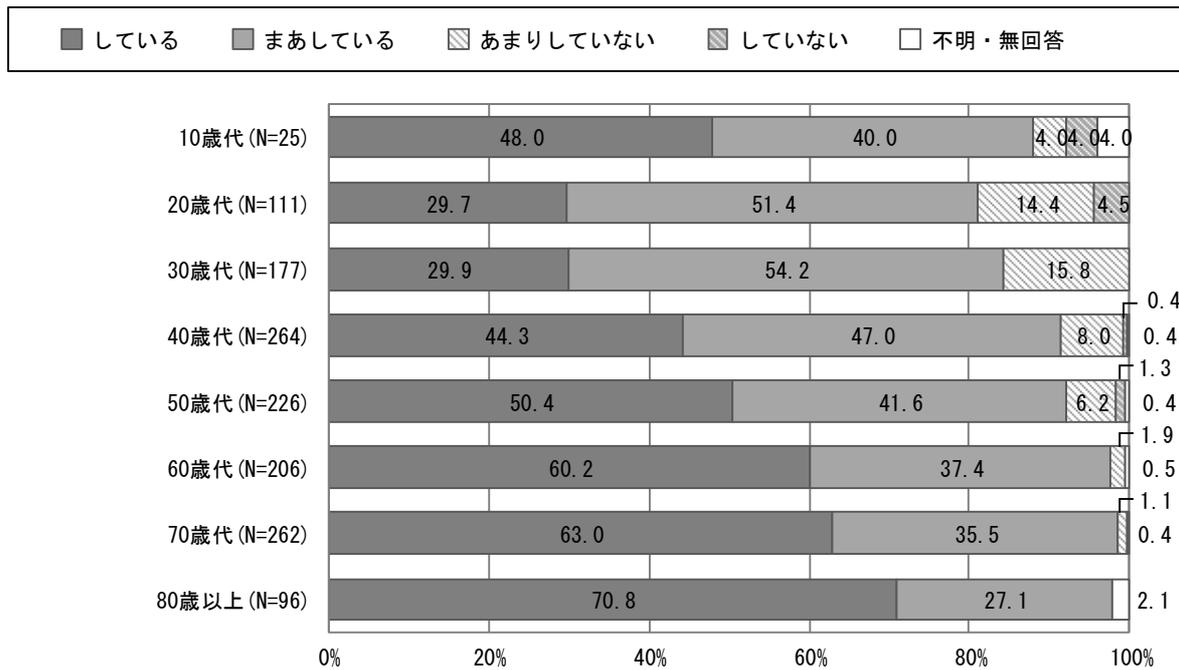


図 281 環境に配慮した生活（年代別）

◆地区別では、「している」と回答した割合が岩園小学校区で最も高い。

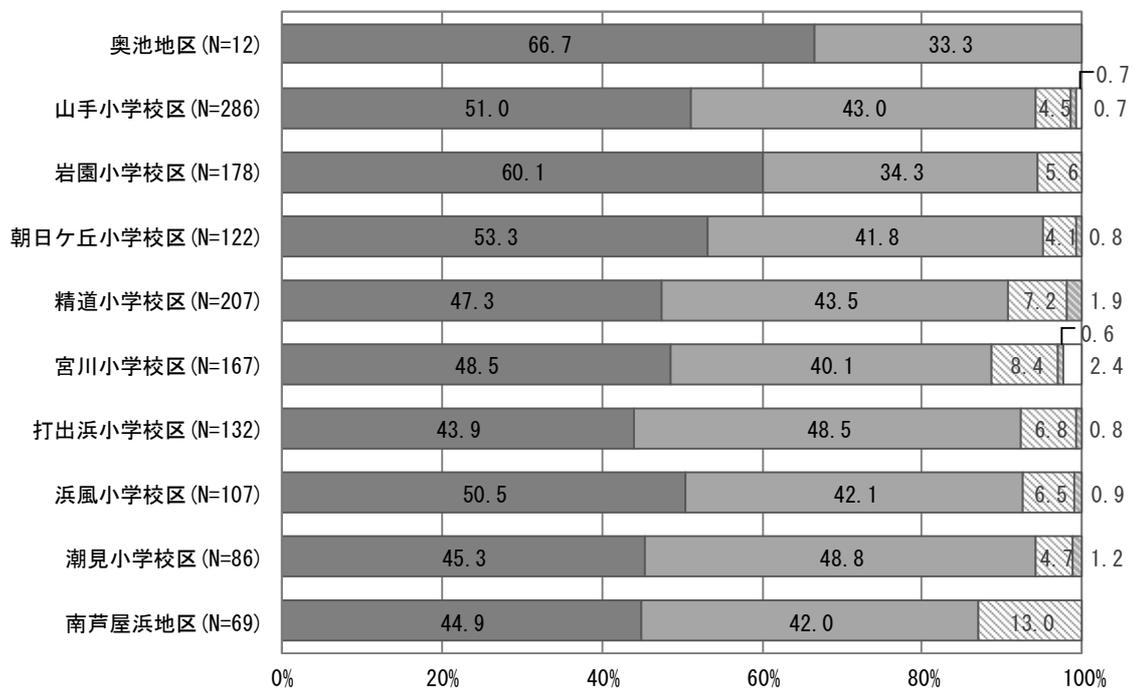


図 282 環境に配慮した生活（地区別）（*）

問 24 あなたは、芦屋市の「(通称) 市民マナー条例」(歩行喫煙の禁止, 犬の放し飼いや糞の放置, 指定区域内でのバーベキューなどの禁止)をご存知ですか。次の中から1つだけ選んで, 数字に○をつけてください。

- ◆「聞いたことがあるし内容も知っていた」が65.9%,「聞いたことはあるが内容は知らない」が26.9%で, 両者を合わせて, 92.9%が条例を認知している。
- ◆前回との比較では, 大きな変化は見られない。

	項目	回答数	割合
1	聞いたことがあるし内容も知っていた	908	65.9
2	聞いたことはあるが内容は知らない	371	26.9
3	聞いたことはない	93	6.8
	不明・無回答	5	0.4
	合 計	1,377	100.0

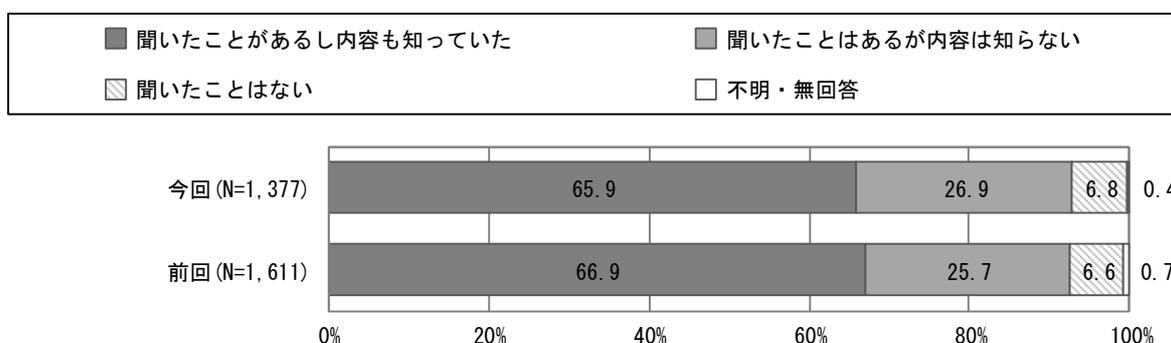


図 283 市民マナー条例の認知状況

- ◆性別では, 大きな違いはない。

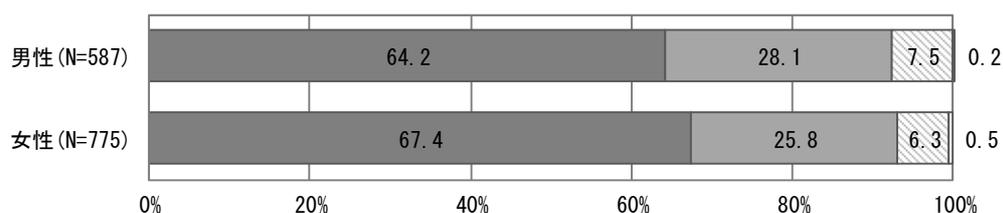


図 284 市民マナー条例の認知状況 (性別) (*)

◆年代別では、20歳代の認知度が最も低く、年代が上がるほど認知度が高くなる。

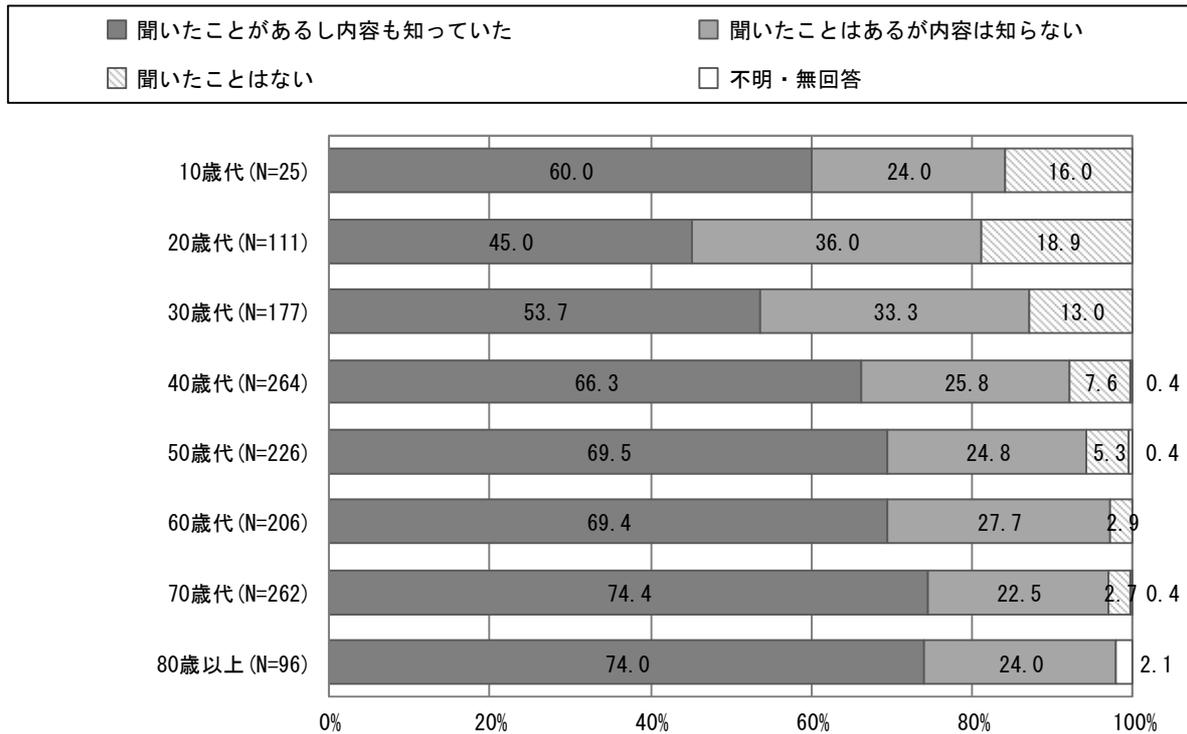


図 285 市民マナー条例の認知状況（年代別）

◆地区別では、浜風小学校区、潮見小学校区、南芦屋浜地区では、認知度が高くなっている。

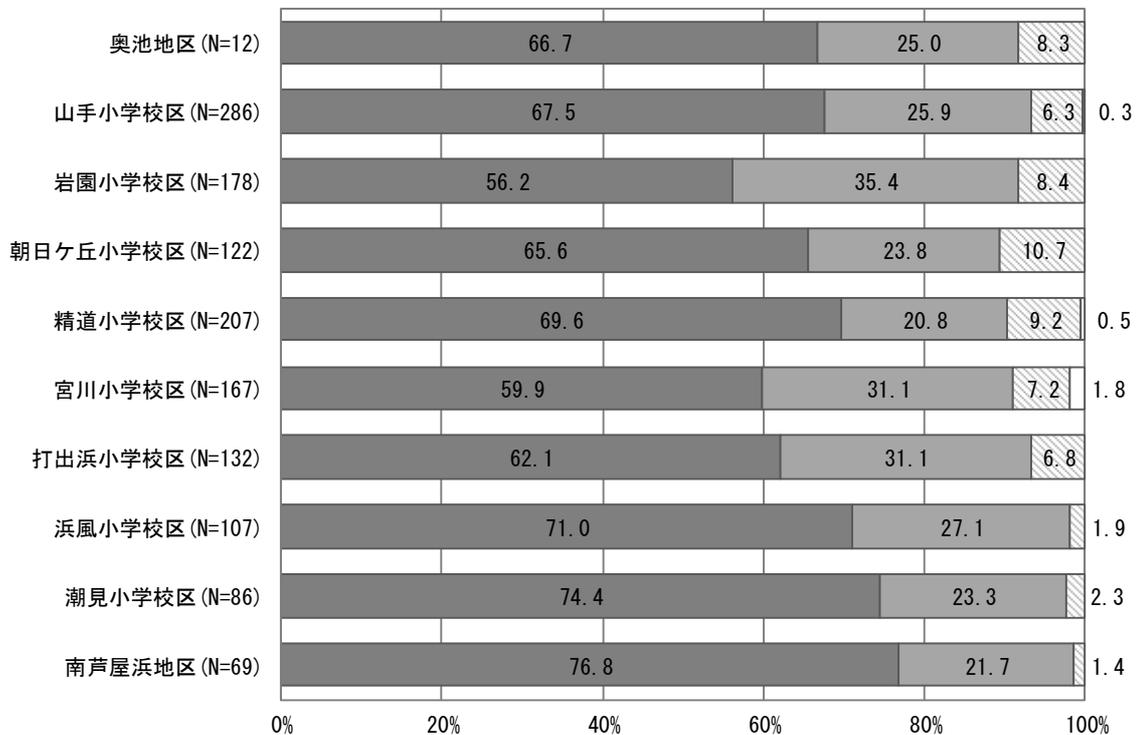


図 286 市民マナー条例の認知状況（地区別）

問 25 あなたは、地域の清掃など普段から清潔なまちを守るような行動を行なっていますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- ◆「時々行なっている」が48.3%で最も多く、「積極的行なっている」を合わせて66.0%が清潔なまちを守るような行動を行なっていると回答している。
- ◆前回との比較では、大きな変化は見られない。

	項目	回答数	割合
1	積極的行なっている	244	17.7
2	時々行なっている	665	48.3
3	行なっていない	419	30.4
4	行なうつもりはない	32	2.3
	不明・無回答	17	1.2
	合 計	1,377	100.0

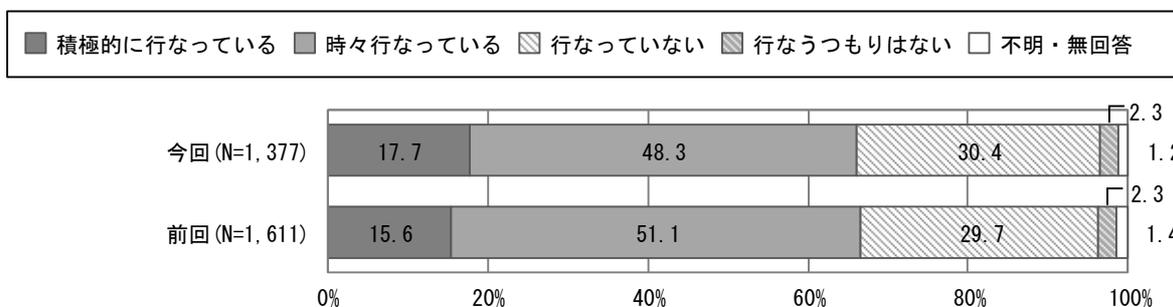


図 287 清潔なまちを守る行動

- ◆性別では、大きな違いはない。

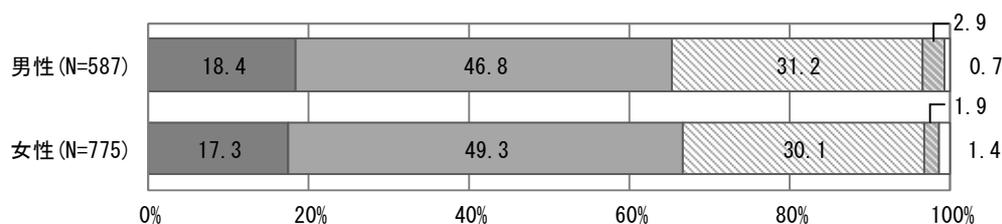


図 288 清潔なまちを守る行動（性別）（*）

◆年代別では、年齢が高くなるほど実践している割合が高くなる傾向にある。

■ 積極的に行なっている ■ 時々行なっている ▨ 行なっていない ▩ 行なうつもりはない □ 不明・無回答

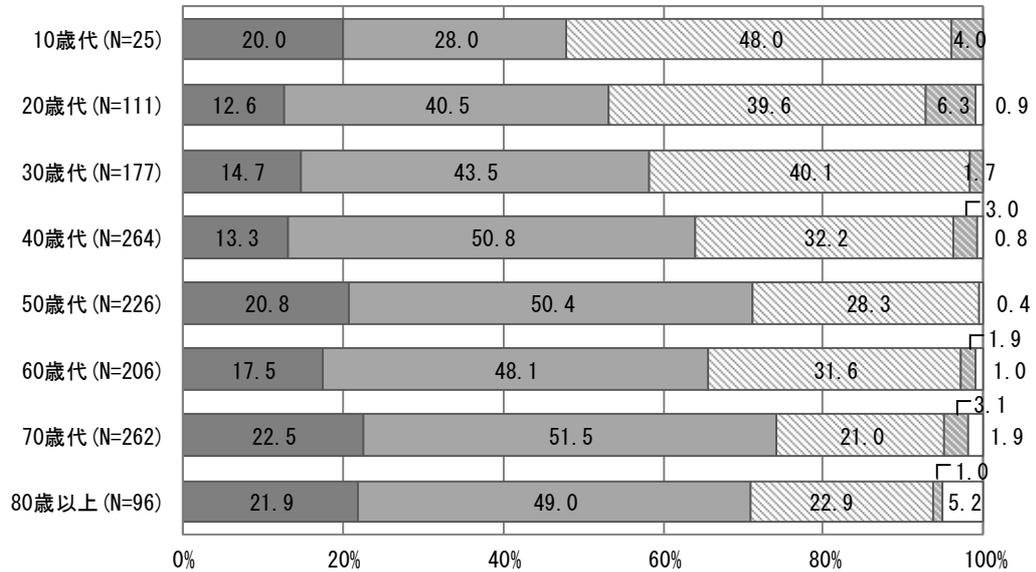


図 289 清潔なまちを守る行動（年代別）

◆地区別では、「積極的に行なっている」「時々行なっている」を合わせると、潮見小学校区、南芦屋浜地区、浜風小学校区で実践している割合が高くなっている。

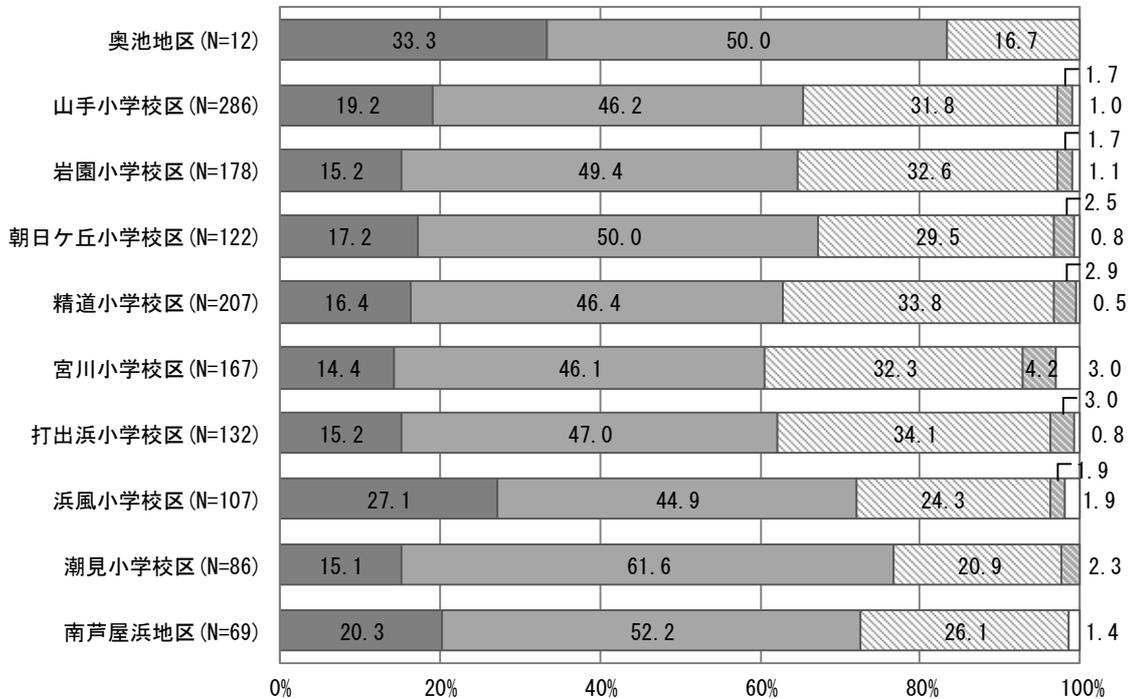


図 290 清潔なまちを守る行動（地区別）(*)

問 26 あなたは、自転車事故に関する賠償保険に加入していますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- ◆「加入している」が50.0%で最も多く、「加入していないが、今後は加入したい」が11.1%で続き、「自転車を持っていない」を除くと加入の必要性を感じている人が大部分である。
- ◆前回との比較では、「加入している」と回答した割合が増加している。

	項目	回答数	割合
1	加入している	688	50.0
2	加入していないが、今後は加入したい	153	11.1
3	加入する必要性を感じていない	70	5.1
4	自転車を持っていない	454	33.0
	不明・無回答	12	0.9
	合 計	1,377	100.0

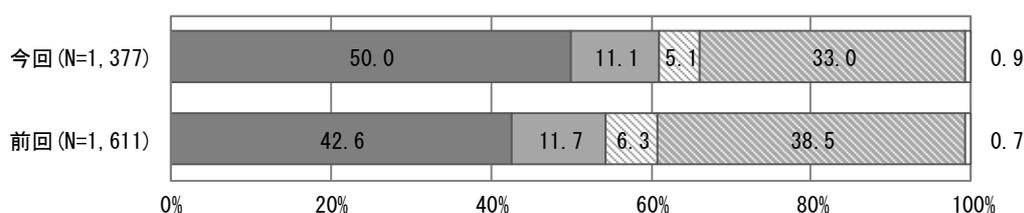
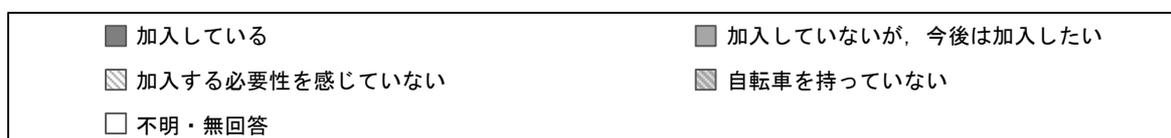


図 291 自転車事故に関する賠償保険への加入

- ◆性別では、「加入している」と回答した割合は男性の方が高いが、自転車を持っている人に示す「加入している」割合は同じである（男性 75.4%、女性 75.3%）。

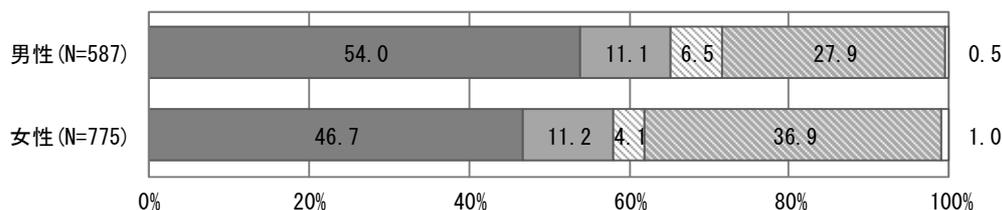


図 292 自転車事故に関する賠償保険への加入（性別）

◆年代別では、「加入している」「加入していないが、今後は加入したい」を合わせると、20歳代から50歳代で割合が高くなっているが、高齢になるほど自転車を持っていない割合が高く、自転車所有者に限ると大きな差は無い。

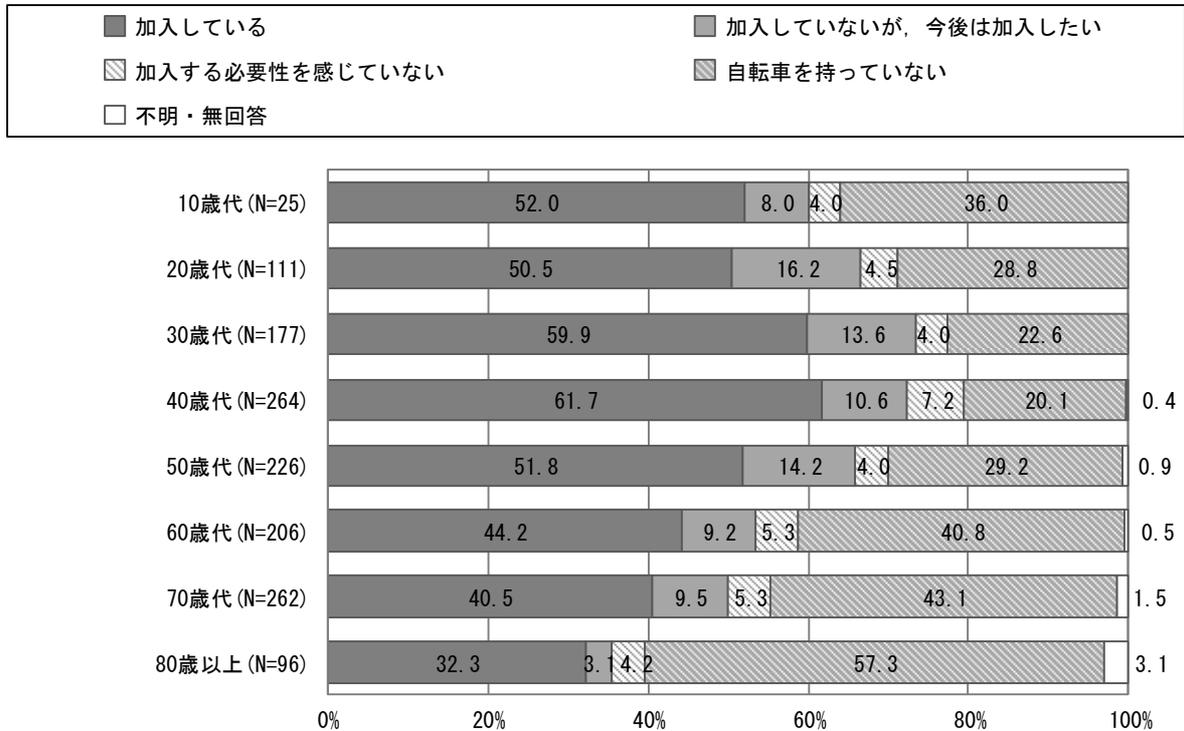


図 293 自転車事故に関する賠償保険への加入（年代別）

◆地区別では、地区によって自転車所有率に大きな差があるが、自転車所有者に限ると大きな差は無い。

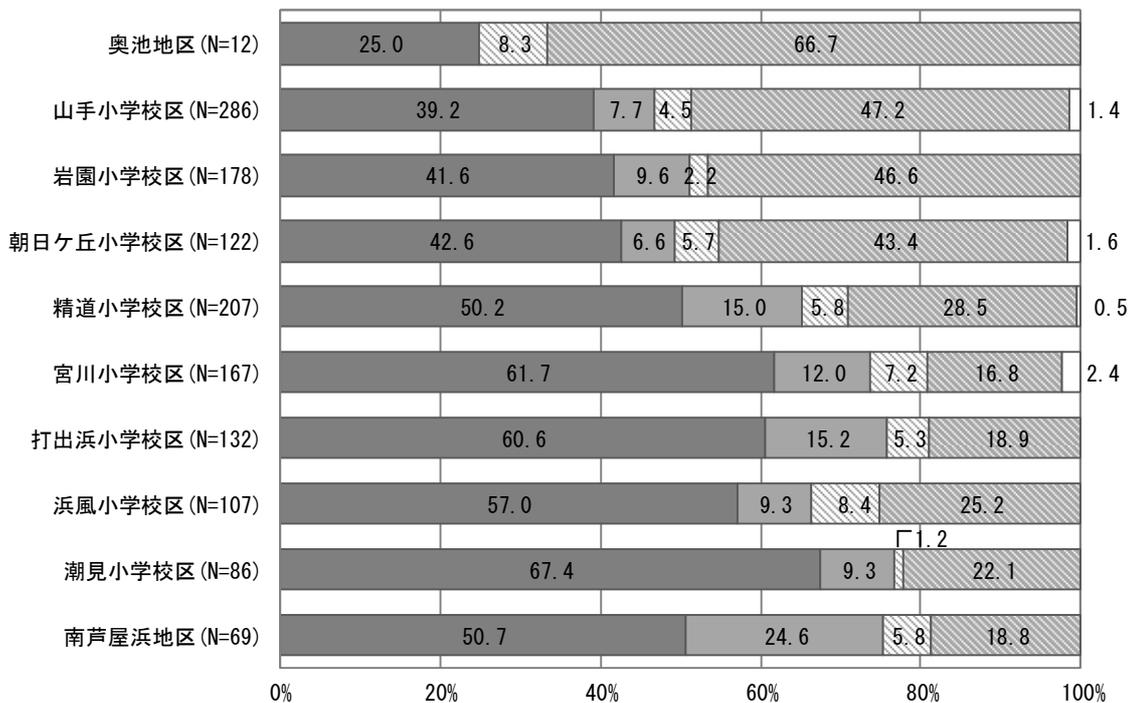


図 294 自転車事故に関する賠償保険への加入（地区別）

Ⅲ. 芦屋市が行うシティプロモーションについておたずねします。

問 27 芦屋市にある名店，美しい風景や建築，歴史・芸術などを紹介した「あしやを歩く本 芦屋」をご存知ですか。次の中から1つだけ選んで，数字に○をつけてください。

◆「持っている」が11.9%，「知っている」が37.8%であり，合わせて認知度が半数程度ある。

	項目	回答数	割合
1	持っている	164	11.9
2	知っている	521	37.8
3	知らない	669	48.6
	不明・無回答	23	1.7
	合 計	1,377	100.0

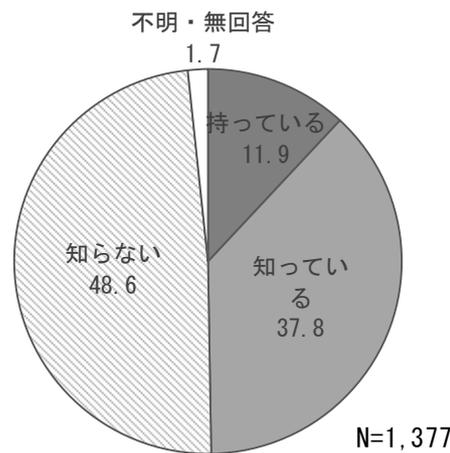


図 295 「あしやを歩く本 芦屋」の認知状況

◆性別では，「持っている」「知っている」を合わせた認知度は女性の方が高い。

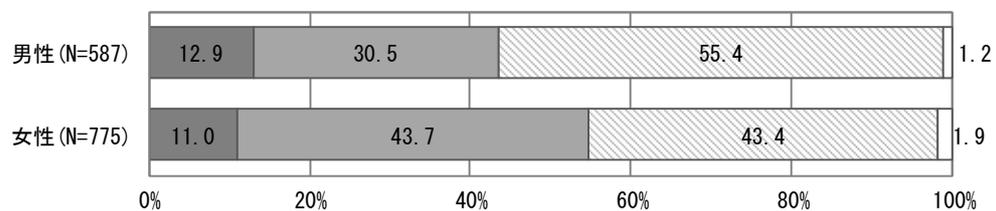


図 296 「あしやを歩く本 芦屋」の認知状況 (性別)

◆年代別では、認知度は40歳代が最も高く、20歳代の若者は認知度が低い。

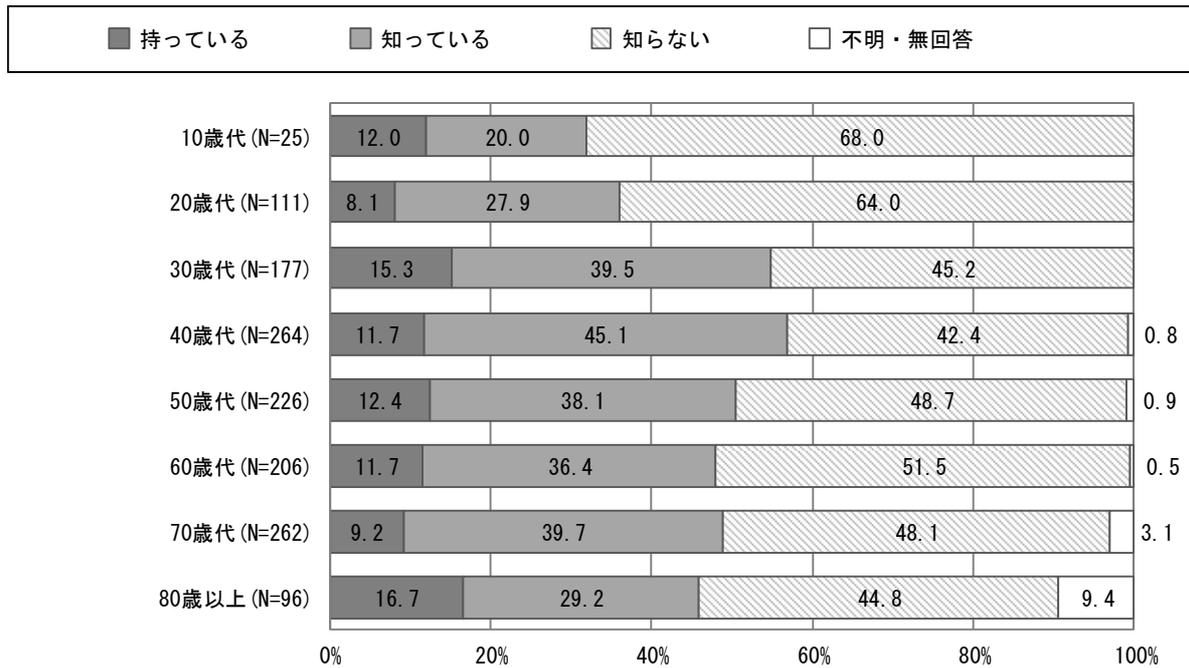


図 297 「あしやを歩く本 芦屋」の認知状況（年代別）

◆地区別では、認知度は、岩園小学校区、山手小学校区が高く5割を超え、打出浜小学校区、浜風小学校区では低くなっている。

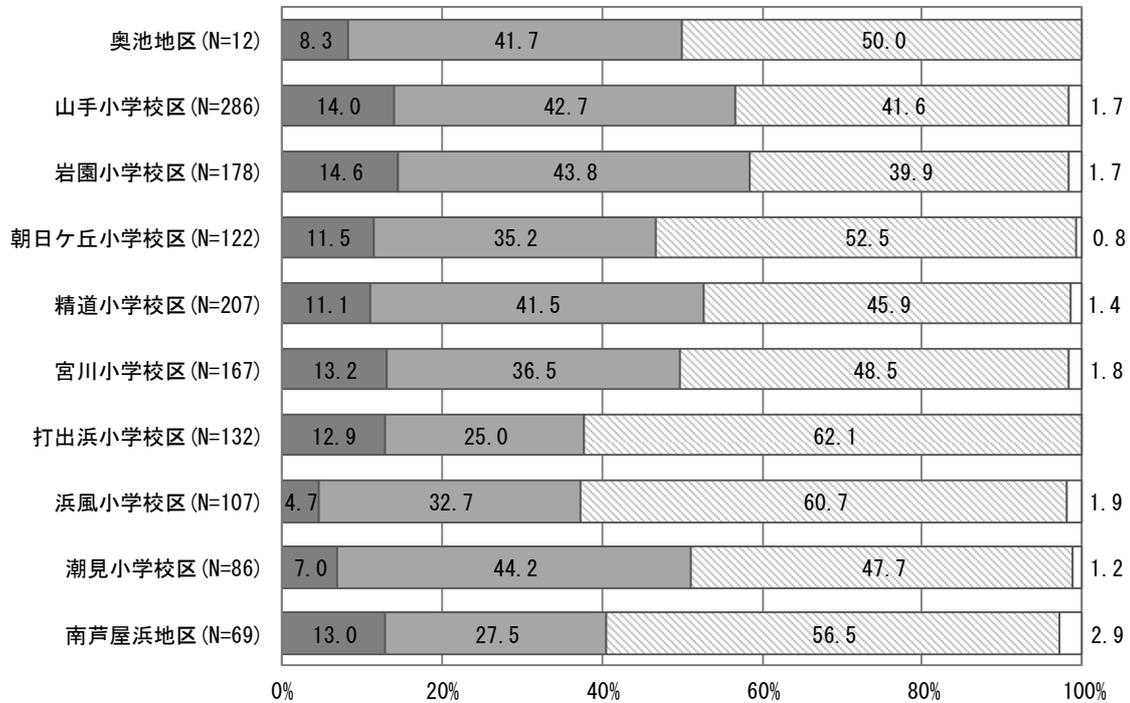


図 298 「あしやを歩く本 芦屋」の認知状況（地区別）

問 28 「あしやを歩く本 芦屋」を知ったきっかけはなんですか。次の中から当てはまるものを全て選んで、数字に○をつけてください。

◆「書店」が59.9%で最も多く、「広報あしや」が30.5%、「家族・隣人・知人」が13.6%と続く。



N=685 [複数回答]

図 299 「あしやを歩く本 芦屋」を知ったきっかけ

◆性別では、男女ともに「書店」が最も多く、大きな違いはない。
 ◆年代別では、すべての年代で「書店」が最も多く、70歳代では「広報あしや」も多い。

		(%)												
		広報あしや	市のホームページ	SNS	ケーブルテレビの広報番組	テレビ	新聞	ラジオ	インターネット	市役所の窓口	家族・隣人・知人	書店	その他	不明・無回答
市全体 (N=685)		30.5	2.8	1.9	4.1	2.8	2.9	0.1	1.5	5.4	13.6	59.9	3.9	2.8
性別	男性 (N=255)	28.6	3.5	2.0	4.3	3.1	2.7	0.4	2.7	7.1	9.8	60.4	2.7	2.0
	女性 (N=424)	31.8	2.4	1.9	3.8	2.6	3.1	0.0	0.7	4.5	16.0	59.4	4.7	3.3
年代別	10歳代 (N=8)	25.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	62.5	0.0	0.0
	20歳代 (N=40)	12.5	2.5	5.0	0.0	2.5	0.0	0.0	2.5	2.5	17.5	65.0	0.0	5.0
	30歳代 (N=97)	22.7	1.0	3.1	0.0	0.0	2.1	0.0	3.1	0.0	18.6	69.1	6.2	1.0
	40歳代 (N=150)	22.7	4.0	2.0	5.3	3.3	0.7	0.0	0.7	6.0	9.3	60.0	4.0	1.3
	50歳代 (N=114)	34.2	3.5	2.6	4.4	3.5	0.9	0.0	4.4	3.5	15.8	64.9	1.8	1.8
	60歳代 (N=99)	22.2	3.0	1.0	5.1	3.0	6.1	0.0	0.0	4.0	12.1	55.6	6.1	4.0
	70歳代 (N=128)	49.2	3.1	0.0	6.3	3.9	6.3	0.8	0.0	11.7	9.4	53.1	4.7	4.7
	80歳以上 (N=44)	45.5	0.0	0.0	2.3	2.3	4.5	0.0	0.0	9.1	22.7	52.3	2.3	4.5

※網掛け部分は市全体より5%以上高い項目

図 300 「あしやを歩く本 芦屋」を知ったきっかけ (性別, 年代別)

IV. 人口減少に対応したまちづくりについておたずねします。

問 29 今後、持続可能なまちづくりのために取り組むべき内容は何だとお考えですか。次の中からあなたのお考えに近いもの上位3つまで選んで、数字に○をつけてください。

◆ 「行政サービスの見直し」が46.0%で最も多く、「行政の効率化」が38.3%、「公共施設の見直し」が33.6%と続く。

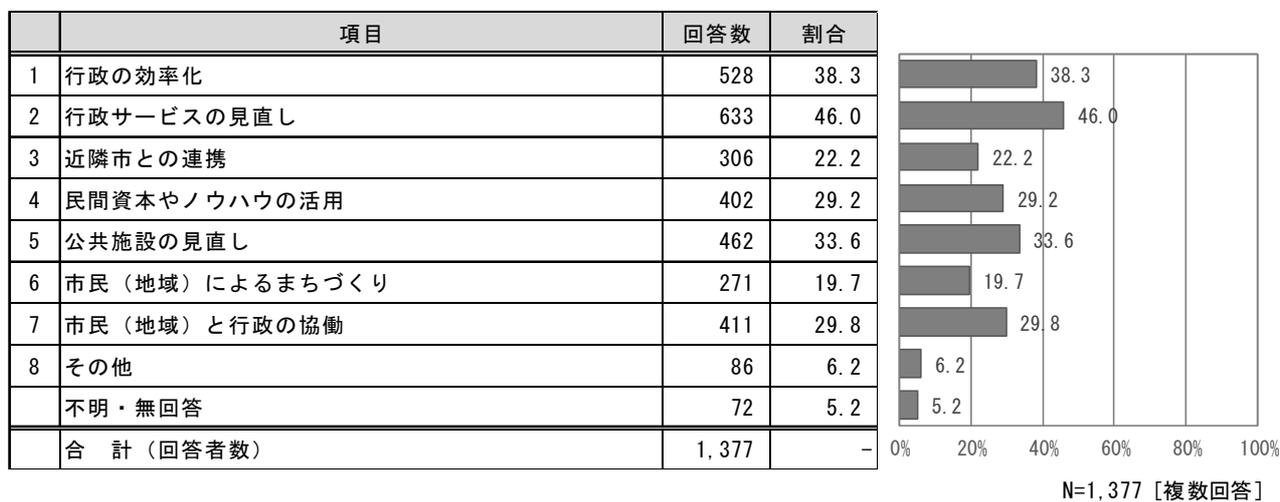


図 301 持続可能なまちづくりのために取り組むべき内容

- ◆性別では、男女ともに「行政サービスの見直し」が最も多く、次が「行政の効率化」となっている。「民間資本やノウハウの活用」は男性の回答が多い。
- ◆年代別では、大きな傾向の違いはみられないが、「行政サービスの見直し」については30歳代が特に高い。
- ◆地区別では、「公共施設の見直し」が南芦屋浜地区で最も高い。
- ◆同居家族別では、大きな違いはないが、「行政サービスの見直し」については、未就学の子どもを持つ人の割合が高い。

(%)

		行政の効率化	行政サービスの見直し	近隣市との連携	民間資本やノウハウの活用	公共施設の見直し	市民（地域）によるまちづくり	市民（地域）と行政の協働	その他	不明・無回答
市全体 (N=1,377)		38.3	46.0	22.2	29.2	33.6	19.7	29.8	6.2	5.2
性別	男性 (N=587)	40.2	42.2	24.9	36.3	31.5	21.0	29.6	5.6	5.3
	女性 (N=775)	36.8	48.5	20.4	24.0	34.7	18.7	30.2	6.8	5.2
年代別	10歳代 (N=25)	36.0	32.0	20.0	16.0	24.0	20.0	24.0	4.0	12.0
	20歳代 (N=111)	41.4	42.3	24.3	25.2	29.7	25.2	22.5	3.6	3.6
	30歳代 (N=177)	34.5	58.2	20.9	29.4	39.5	17.5	22.6	8.5	2.8
	40歳代 (N=264)	30.3	48.1	22.7	29.5	31.4	18.2	31.1	9.5	3.4
	50歳代 (N=226)	43.4	42.0	21.7	35.8	33.2	19.9	27.9	7.1	3.1
	60歳代 (N=206)	39.8	45.1	17.5	30.1	37.9	16.5	32.0	4.9	5.8
	70歳代 (N=262)	41.6	43.5	24.0	24.4	33.6	21.8	38.2	4.6	6.5
	80歳以上 (N=96)	41.7	42.7	27.1	32.3	26.0	20.8	28.1	3.1	14.6
地区別	奥池地区 (N=12)	8.3	66.7	25.0	41.7	8.3	16.7	41.7	8.3	0.0
	山手小学校区 (N=286)	35.3	42.0	18.9	28.3	28.0	19.6	32.5	7.7	5.2
	岩園小学校区 (N=178)	37.1	43.3	21.9	32.6	36.5	20.8	28.7	5.1	3.4
	朝日ヶ丘小学校区 (N=122)	36.9	45.9	26.2	31.1	28.7	18.9	29.5	7.4	7.4
	精道小学校区 (N=207)	38.2	48.8	18.4	23.2	35.3	20.8	29.5	7.7	5.8
	宮川小学校区 (N=167)	39.5	55.7	18.0	31.1	32.3	17.4	31.1	6.6	4.2
	打出浜小学校区 (N=132)	37.9	47.0	24.2	26.5	41.7	18.2	25.0	6.8	3.8
	浜風小学校区 (N=107)	45.8	44.9	30.8	28.0	39.3	22.4	29.9	2.8	5.6
	潮見小学校区 (N=86)	48.8	43.0	30.2	41.9	29.1	20.9	29.1	3.5	3.5
南芦屋浜地区 (N=69)	33.3	37.7	24.6	26.1	42.0	18.8	27.5	4.3	11.6	
同居家族別	未就学の子ども (N=161)	33.5	57.1	23.6	28.6	38.5	16.1	21.1	11.2	4.3
	小学生 (N=163)	30.1	46.0	17.8	28.2	24.5	19.6	30.1	9.8	6.1
	中学生 (N=100)	33.0	44.0	25.0	25.0	32.0	19.0	26.0	13.0	4.0
	高校生 (N=92)	34.8	40.2	23.9	27.2	27.2	21.7	29.3	13.0	4.3
	大学生・専門学校生 (N=143)	36.4	38.5	22.4	31.5	30.8	23.8	30.1	7.7	6.3
	65歳以上75歳未満の方 (N=253)	36.0	48.2	22.1	25.3	36.4	17.8	34.0	5.5	4.7
	75歳以上の方 (N=256)	42.2	40.6	27.0	27.3	34.8	23.4	32.8	4.3	4.7
	介護を必要とする方 (N=72)	38.9	45.8	20.8	19.4	31.9	18.1	25.0	4.2	13.9
該当する人はいない (N=359)	40.1	46.0	22.8	34.5	31.8	19.2	28.7	3.6	4.5	

※網掛け部分は市全体より5%以上高い項目

図 302 持続可能なまちづくりのために取り組むべき内容（性別，年代別，地区別，同居家族別）

V. あなたの幸福感についておたずねします。

問 30 現在、あなたはどの程度「幸せ」だと感じていますか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- ◆「8点」が26.3%で最も多く、「7点」が21.1%、「9点」が12.2%で続く。
- ◆不幸：0～3点，普通：4～6点，幸福：7～10点とすると，幸福が71.6%，普通が24.0%，不幸が3.2%となる。
- ◆前回との比較では大きな違いは無い。

項目	今回		前回
	回答数	割合	
0 0点	3	0.2	0.2
1 1点	4	0.3	0.6
2 2点	10	0.7	0.9
3 3点	27	2.0	2.9
4 4点	37	2.7	3.2
5 5点	161	11.7	12.0
6 6点	133	9.7	9.7
7 7点	290	21.1	19.3
8 8点	362	26.3	29.3
9 9点	168	12.2	10.7
10 10点	166	12.1	9.5
不明・無回答	16	1.2	1.7
合計	1,377	100.0	100.0

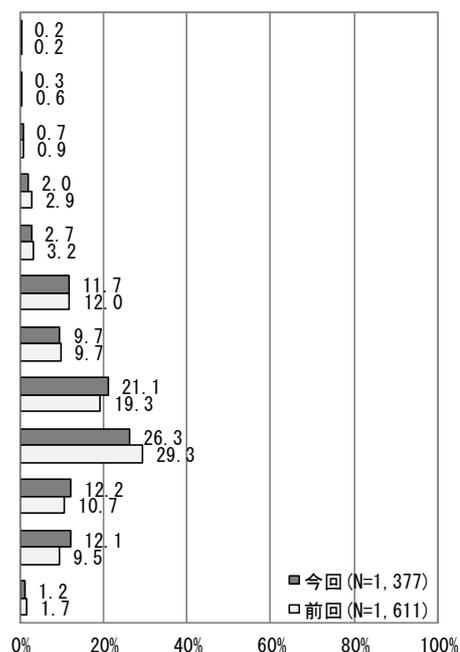


図 303 幸福度

	今回	幸福	普通	不幸	無回答
市全体 (N=1,377)		71.6%	24.0%	3.2%	1.2%
10歳代 (N=17)		70.6%	23.5%	5.9%	0.0%
20歳代 (N=54)		59.3%	35.2%	5.6%	0.0%
30歳代 (N=62)		71.0%	25.8%	3.2%	0.0%
40歳代 (N=125)		73.6%	19.2%	4.0%	3.2%
50歳代 (N=115)		69.6%	26.1%	4.3%	0.0%
60歳代 (N=91)		76.9%	19.8%	2.2%	1.1%
70歳代 (N=84)		69.0%	27.4%	2.4%	1.2%
80歳以上 (N=39)		66.7%	25.6%	5.1%	2.6%
10歳代 (N=8)		62.5%	37.5%	0.0%	0.0%
20歳代 (N=56)		76.8%	21.4%	1.8%	0.0%
30歳代 (N=113)		82.3%	15.9%	1.8%	0.0%
40歳代 (N=138)		70.3%	27.5%	2.2%	0.0%
50歳代 (N=111)		72.1%	20.7%	6.3%	0.9%
60歳代 (N=115)		68.7%	29.6%	1.7%	0.0%
70歳代 (N=176)		69.3%	24.4%	3.4%	2.8%
80歳以上 (N=57)		77.2%	19.3%	1.8%	1.8%

	前回	幸福	普通	不幸	無回答
市全体 (N=1,611)		68.8%	25.0%	4.5%	1.7%
10歳代		-	-	-	-
20歳代 (N=80)		58.8%	31.3%	8.8%	1.3%
30歳代 (N=81)		67.9%	25.9%	4.9%	1.2%
40歳代 (N=132)		65.2%	28.0%	6.8%	0.0%
50歳代 (N=109)		67.9%	22.9%	9.2%	0.0%
60歳代 (N=111)		72.1%	25.2%	2.7%	0.0%
70歳代 (N=124)		66.9%	29.0%	2.4%	1.6%
80歳以上 (N=51)		68.6%	27.5%	2.0%	2.0%
10歳代		-	-	-	-
20歳代 (N=79)		73.4%	20.3%	3.8%	2.5%
30歳代 (N=99)		71.7%	25.3%	3.0%	0.0%
40歳代 (N=199)		74.4%	23.1%	2.0%	0.5%
50歳代 (N=159)		62.9%	29.6%	5.7%	1.9%
60歳代 (N=153)		71.2%	25.5%	2.6%	0.7%
70歳代 (N=136)		74.3%	16.9%	2.9%	5.9%
80歳以上 (N=87)		67.8%	23.0%	4.6%	4.6%

- ◆性別では、女性の方が幸福感がやや高い。
- ◆年代別では、30歳代の幸福度がやや高い。
- ◆地区別では、岩園小学校区の幸福度がやや高い。

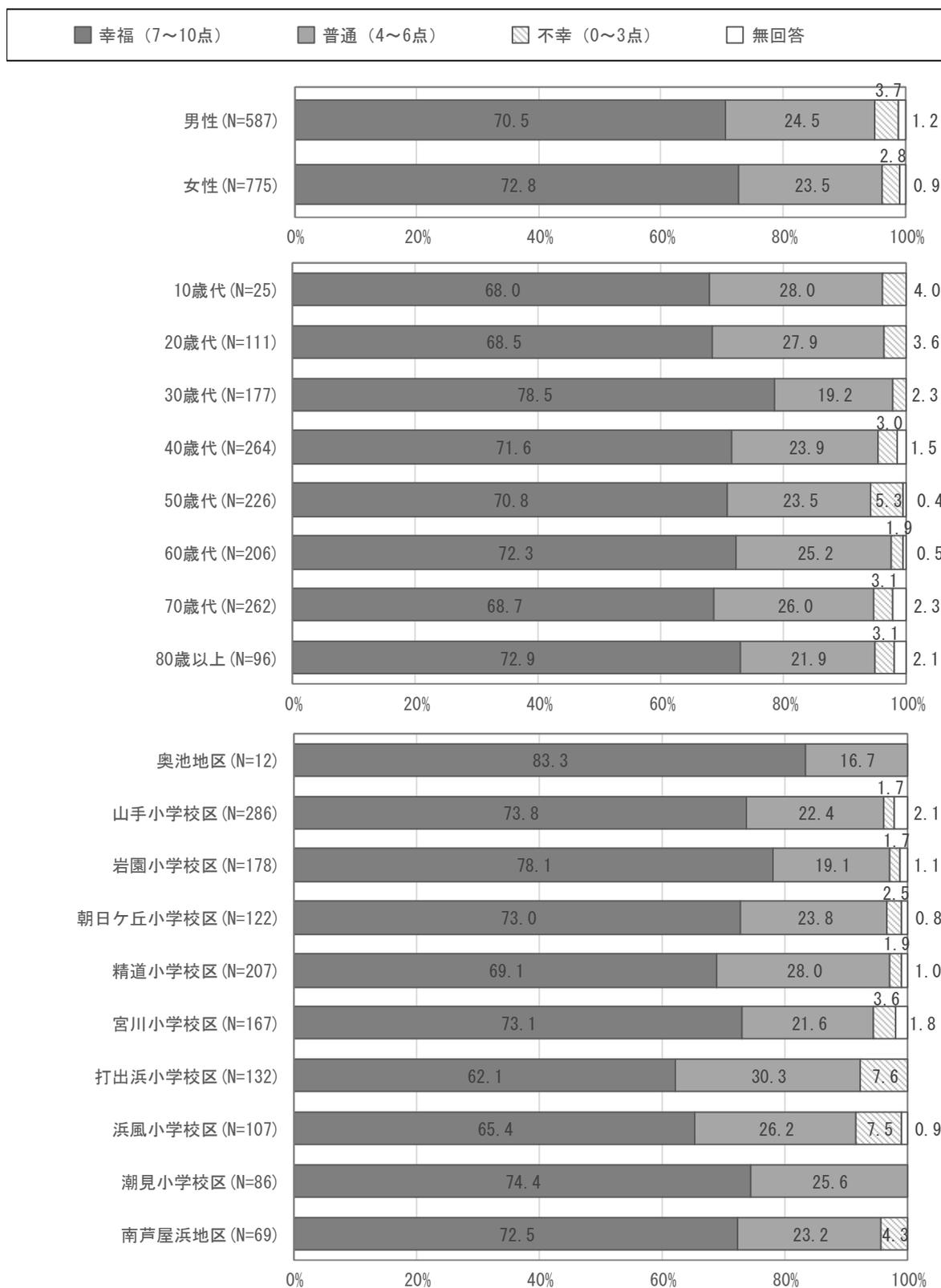


図 304 幸福度 (性別 (*), 年代別 (*), 地区別)

		0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	不明・無回答
市全体 (N=1,377)		0.2	0.3	0.7	2.0	2.7	11.7	9.7	21.1	26.3	12.2	12.1	1.2
性別	男性 (N=587)	0.2	0.3	0.7	2.6	2.6	10.1	11.9	23.7	25.4	10.4	11.1	1.2
	女性 (N=775)	0.3	0.3	0.8	1.5	2.7	12.6	8.1	19.0	27.5	13.7	12.6	0.9
年代別	10歳代 (N=25)	0.0	4.0	0.0	0.0	12.0	4.0	12.0	16.0	12.0	12.0	28.0	0.0
	20歳代 (N=111)	0.0	0.0	0.9	2.7	4.5	13.5	9.9	25.2	18.9	12.6	11.7	0.0
	30歳代 (N=177)	0.0	0.0	0.6	1.7	2.8	8.5	7.9	20.9	31.1	13.0	13.6	0.0
	40歳代 (N=264)	0.4	0.0	0.8	1.9	3.0	9.8	11.0	18.2	27.3	12.5	13.6	1.5
	50歳代 (N=226)	0.9	0.9	1.8	1.8	2.7	9.3	11.5	23.0	26.1	11.5	10.2	0.4
	60歳代 (N=206)	0.0	0.0	0.0	1.9	1.9	13.1	10.2	20.4	26.7	13.1	12.1	0.5
	70歳代 (N=262)	0.0	0.4	0.8	1.9	1.9	16.0	8.0	22.1	29.4	9.9	7.3	2.3
	80歳以上 (N=96)	0.0	0.0	0.0	3.1	1.0	12.5	8.3	18.8	20.8	15.6	17.7	2.1
地区別	奥池地区 (N=12)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	8.3	25.0	25.0	16.7	16.7	0.0
	山手小学校区 (N=286)	0.0	0.0	0.7	1.0	2.1	10.1	10.1	19.9	27.6	12.9	13.3	2.1
	岩園小学校区 (N=178)	0.0	0.6	0.0	1.1	1.7	7.3	10.1	19.7	27.5	13.5	17.4	1.1
	朝日ヶ丘小学校区 (N=122)	0.0	0.0	0.8	1.6	1.6	6.6	15.6	26.2	23.0	11.5	12.3	0.8
	精道小学校区 (N=207)	0.0	0.0	0.5	1.4	3.9	15.0	9.2	19.3	24.6	13.0	12.1	1.0
	宮川小学校区 (N=167)	0.6	0.0	0.6	2.4	1.8	12.0	7.8	24.0	27.5	10.8	10.8	1.8
	打出浜小学校区 (N=132)	0.0	1.5	3.0	3.0	6.1	14.4	9.8	24.2	18.2	9.8	9.8	0.0
	浜風小学校区 (N=107)	0.9	0.9	0.9	4.7	1.9	14.0	10.3	14.0	32.7	10.3	8.4	0.9
	潮見小学校区 (N=86)	0.0	0.0	0.0	0.0	3.5	14.0	8.1	23.3	29.1	15.1	7.0	0.0
	南芦屋浜地区 (N=69)	1.4	0.0	0.0	2.9	2.9	15.9	4.3	20.3	29.0	13.0	10.1	0.0

※網掛け部分は市全体より5%以上高い項目

図 305 幸福度（性別、年代別 (*), 地区別 (*))

問 31 幸福感を判断する際に、重視した事項は何ですか。次の中から当てはまるものを全て選んで、数字に○をつけてください。

- ◆「健康状況」が72.8%と最も多く、「家族関係」が64.6%、「家計の状況（所得・消費）」が56.6%と続く。
- ◆前回との比較では、大きな変化はない。

	項目	回答数	割合
1	家計の状況（所得・消費）	780	56.6
2	就業状況（仕事の有無・安定）	374	27.2
3	健康状況	1,003	72.8
4	自由な時間	516	37.5
5	充実した余暇	384	27.9
6	仕事の充実度	285	20.7
7	精神的なゆとり	683	49.6
8	趣味、社会貢献などの生きがい	408	29.6
9	家族関係	890	64.6
10	友人関係	483	35.1
11	職場の人間関係	204	14.8
12	地域コミュニティとの関係	115	8.4
13	その他	26	1.9
	不明・無回答	13	0.9
	合計（回答者数）	1,377	-

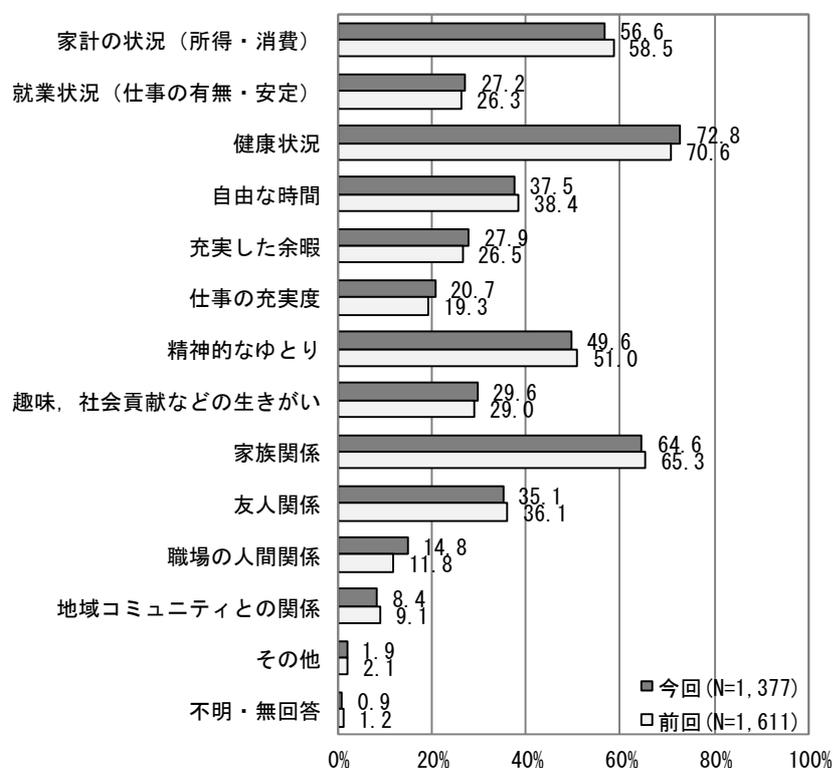


図 306 幸福感を判断する際に重視した事項

- ◆性別では、男性は「就業状況」「仕事の充実度」、女性は「精神的なゆとり」「友人関係」を重視する割合が相対的に高くなっている。
- ◆年代別では、30・40歳代では「家族関係」、50歳代以上では「健康状況」を重視している。

(%)

		家計の状況 (所得・消費)	就業状況 (仕事の有無・安定)	健康状況	自由な時間	充実した余暇	仕事の充実度	精神的なゆとり	趣味・社会貢献などの生きがい	家族関係	友人関係	職場の人間関係	地域コミュニティとの関係	その他	不明・無回答
市全体 (N=1,377)		56.6	27.2	72.8	37.5	27.9	20.7	49.6	29.6	64.6	35.1	14.8	8.4	1.9	0.9
性別	男性 (N=587)	57.8	34.1	72.6	36.3	30.3	26.7	46.0	30.3	64.1	30.0	17.5	8.3	1.5	0.7
	女性 (N=775)	56.1	22.3	73.3	38.7	26.5	16.1	53.0	29.5	65.5	39.4	12.9	8.5	2.2	0.9
年代別	10歳代 (N=25)	32.0	24.0	52.0	64.0	52.0	12.0	56.0	52.0	56.0	64.0	20.0	4.0	4.0	0.0
	20歳代 (N=111)	43.2	36.9	56.8	47.7	35.1	32.4	43.2	28.8	54.1	45.9	26.1	1.8	0.0	0.0
	30歳代 (N=177)	63.3	39.5	70.6	35.6	35.0	27.7	59.9	28.8	78.5	37.3	25.4	11.9	4.0	0.0
	40歳代 (N=264)	57.2	37.1	70.8	32.6	27.3	29.2	46.6	25.8	73.1	30.7	20.1	9.1	1.9	0.8
	50歳代 (N=226)	64.6	41.6	77.0	36.3	30.5	33.2	54.0	32.7	64.6	35.4	23.0	8.8	2.2	0.9
	60歳代 (N=206)	60.7	19.9	79.6	40.3	25.7	12.6	50.5	31.1	64.1	31.6	5.3	7.8	1.0	0.5
	70歳代 (N=262)	54.2	8.4	75.2	35.5	20.6	5.7	47.7	32.8	53.1	34.4	3.1	9.5	1.9	1.1
	80歳以上 (N=96)	45.8	1.0	76.0	39.6	21.9	2.1	40.6	19.8	65.6	33.3	0.0	6.3	1.0	3.1

※網掛け部分は市全体より5%以上高い項目

図 307 幸福感を判断する際に重視した事項 (性別, 年代別, 地区別)

問 32 幸福感を判断する際に重視した基準は何ですか。次の中からあなたのお考えに近いもの上位2つまで選んで、数字に○をつけてください。

- ◆「自分の理想との比較」が65.6%で最も多く、次が「将来への期待・不安」で40.4%である。
- ◆前回との比較では、大きな変化はない。

	項目	回答数	割合
1	自分の理想と比較	904	65.6
2	他人との比較	141	10.2
3	過去の自分と比較	324	23.5
4	将来への期待・不安	556	40.4
5	その他	78	5.7
	不明・無回答	39	2.8
	合計（回答者数）	1,377	-

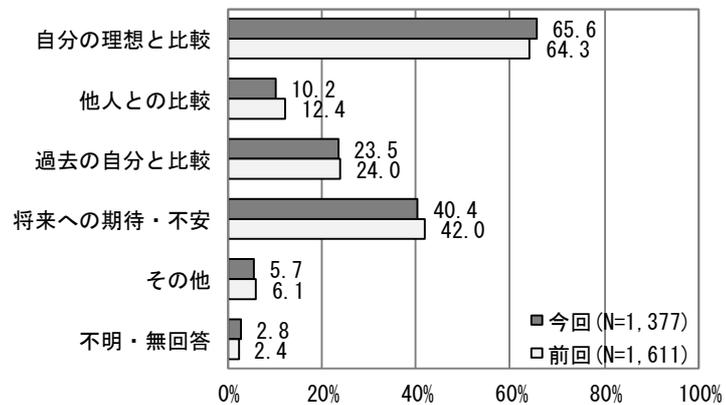


図 308 幸福感を判断する際に重視した基準

- ◆性別では、大きな違いはない。
- ◆年代別では、20歳代は「将来への期待・不安」、40・50歳代は「自分の理想と比較」、70歳代以上で「過去の自分との比較」が相対的に大きい。

		（％）					
		自分の理想と比較	他人との比較	過去の自分と比較	将来への期待・不安	その他	不明・無回答
市全体 (N=1,377)		65.6	10.2	23.5	40.4	5.7	2.8
性別	男性 (N=587)	66.4	12.1	21.5	42.9	4.4	2.6
	女性 (N=775)	65.4	9.0	25.3	38.3	6.5	2.8
	その他 (N=5)	60.0	0.0	20.0	40.0	20.0	0.0
年代別	10歳代 (N=25)	68.0	32.0	4.0	36.0	4.0	0.0
	20歳代 (N=111)	64.0	12.6	19.8	45.9	3.6	2.7
	30歳代 (N=177)	70.1	10.2	20.9	41.2	5.6	1.1
	40歳代 (N=264)	72.7	4.9	16.7	40.2	3.8	2.3
	50歳代 (N=226)	70.8	7.1	21.2	41.6	5.3	0.4
	60歳代 (N=206)	65.0	11.2	24.3	41.3	7.8	2.4
	70歳代 (N=262)	58.4	13.4	33.2	38.9	5.7	4.6
	80歳以上 (N=96)	51.0	14.6	35.4	32.3	9.4	8.3

※網掛け部分は市全体より5%以上高い項目

図 309 幸福感を判断する際に重視した基準（性別，年代別，地区別）

Ⅵ. あなた（回答者）ご自身についておたずねします。

1 あなたの年齢は、以下のうちどれにあてはまりますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代 70歳代 80歳以上 不明・無回答

◆40歳代が19.2%で最も多く、70歳代が19.0%、50歳代が16.4%と続く。

	項目	回答数	割合
1	10歳代	25	1.8
2	20歳代	111	8.1
3	30歳代	177	12.9
4	40歳代	264	19.2
5	50歳代	226	16.4
6	60歳代	206	15.0
7	70歳代	262	19.0
8	80歳以上	96	7.0
	不明・無回答	10	0.7
	合計	1,377	100.0

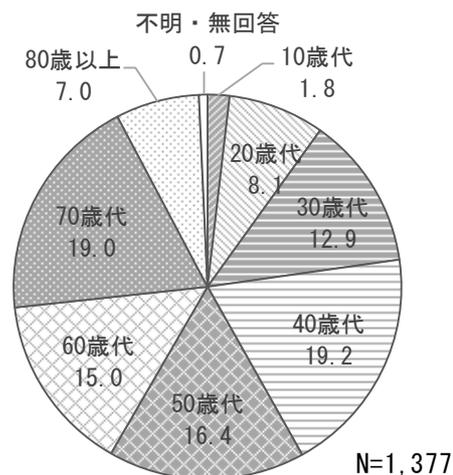


図 310 年齢

◆地区別では、岩園小学校区、精道小学校区、宮川小学校区は30歳代以下の合計が25%を超えて高く、一方、浜風小学校区と潮見小学校区では、70歳以上が30%を超えている。

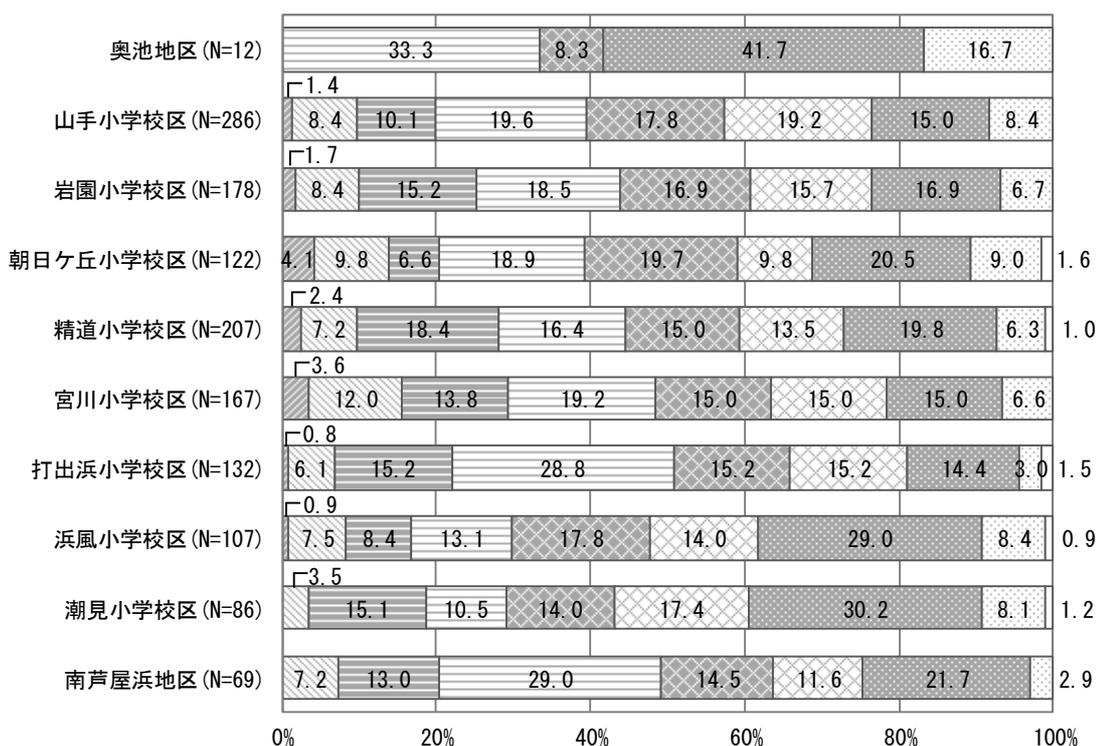


図 311 年齢（地区別）

2 あなたの性別は、以下のうちどれにあてはまりますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- 男性
 女性
 上記に当てはまらない・答えたくない
 不明・無回答

◆女性が56.3%、男性が42.6%であり、女性の割合が高い。

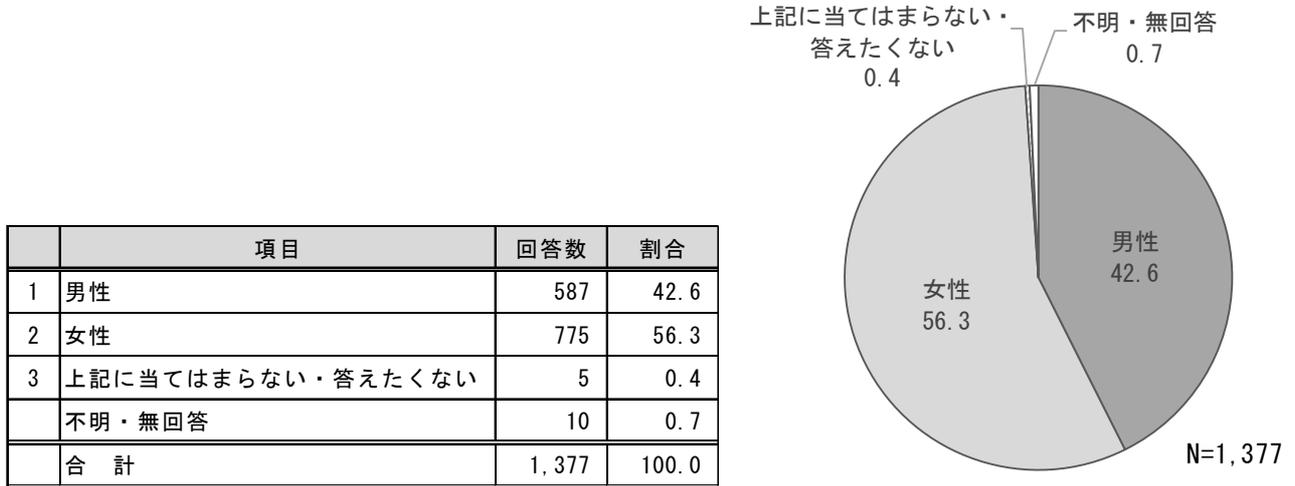


図 312 性別

◆年代別では、30歳代と70歳代で女性の割合が特に高い。

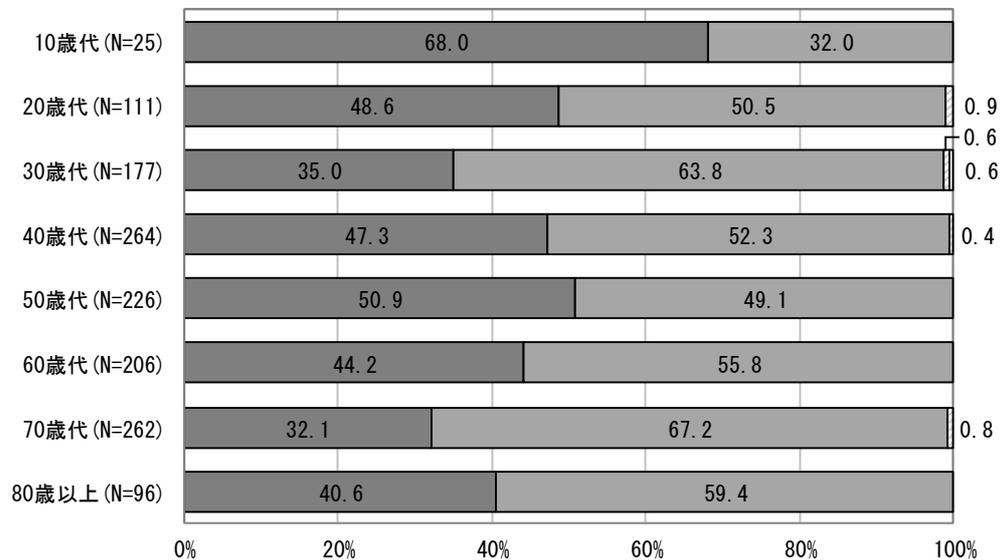


図 313 性別（年代別）

◆地区別では、朝日ヶ丘小学校区と宮川小学校区以外は女性の回答の方が多い。

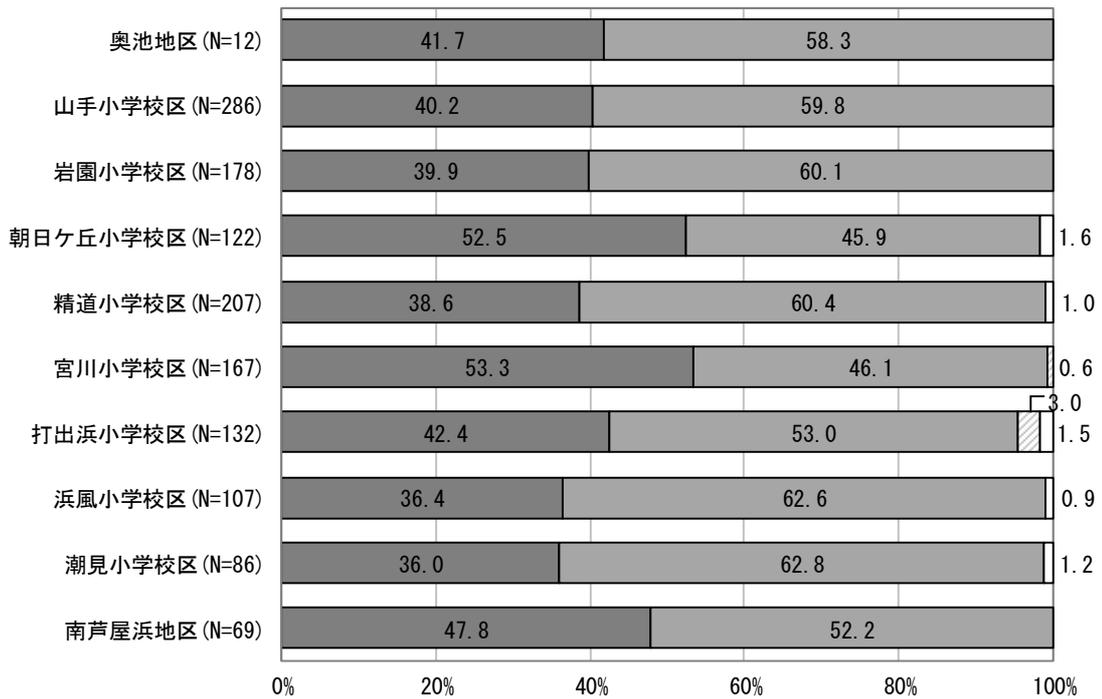


図 314 性別 (地区別)

3 あなたと同居しているご家族の構成は、以下のうちどれにあてはまりますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。



◆「親と子 (二世帯)」が50.4%で最も多く、「夫婦のみ (一世代)」が31.2%で続く。

◆「1人世帯」は9.4%である。

項目	回答数	割合
1 1人世帯	130	9.4
2 夫婦のみ (一世代)	430	31.2
3 親と子 (二世帯)	694	50.4
4 親と子と孫 (三世帯)	84	6.1
5 その他	26	1.9
不明・無回答	13	0.9
合計	1,377	100.0

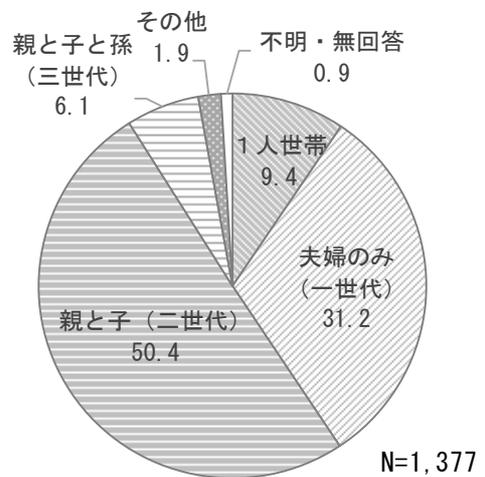


図 315 家族構成

4 同居のご家族には、次のいずれかにあてはまる方がいらっしゃいますか。あなた自身を含め、次の中から当てはまるものを全て選んで、数字に○をつけてください。

◆「該当する人はいない」が26.1%で最も多く、次に「75歳以上の方」が18.6%、「65歳以上の75歳未満の方」が18.4%と続く。

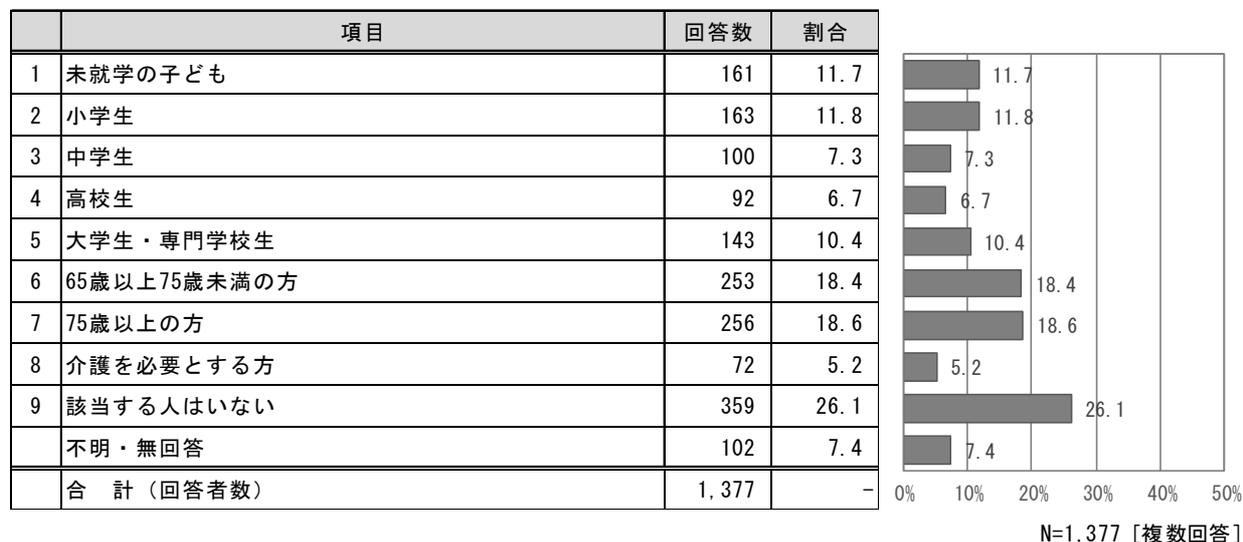


図 316 同居家族

5 あなたのお仕事は、以下のうちどれにあてはまりますか。2つ以上があてはまる場合は、次の中から主な収入を得ているものを1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

◆「正社員・正職員などの常勤」が28.8%と最も多く、「無職（年金生活者）」が17.9%、「アルバイト・パート・派遣社員等」が14.1%、「専業主婦・主夫」が12.9%と続く。

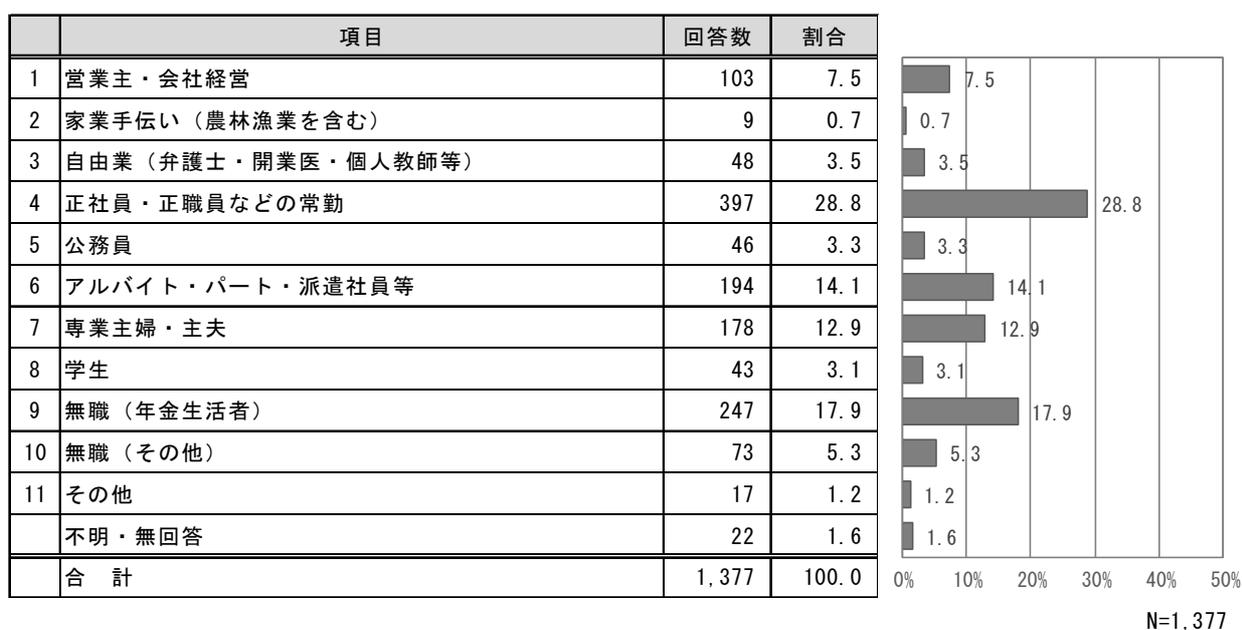


図 317 職業

6 主な勤め先（又は通学先）の場所を次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。（働きながら通学されている方は、お勤め先の場所でお答えください）

◆「大阪市」が最も多く27.1%、「神戸市」が20.4%、「芦屋市内」が16.6%と続く。

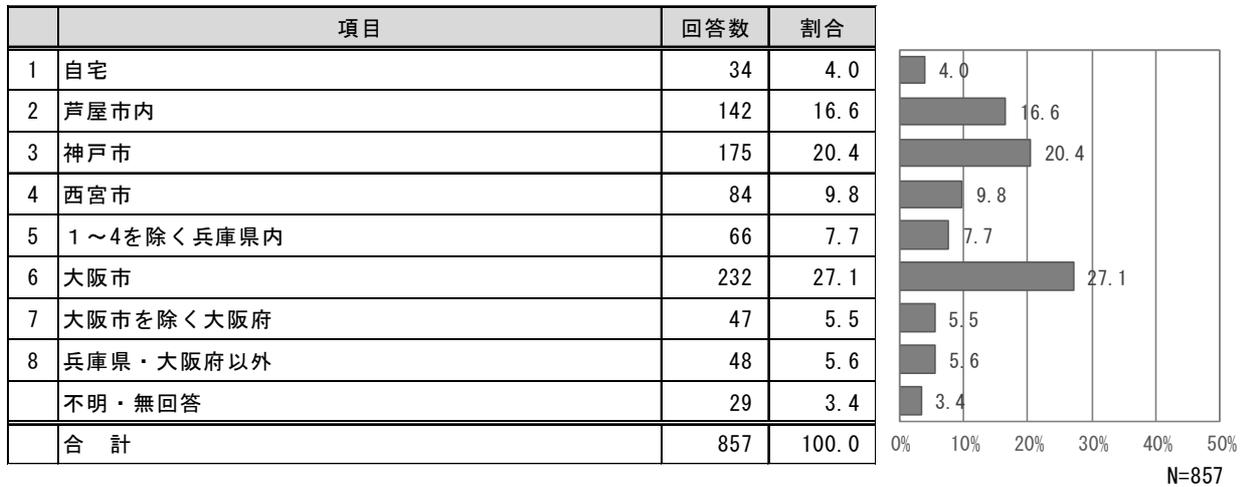


図 318 勤め先または通学先

7 あなたの住まいは、以下に示す形式のうち、どれにあてはまりますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- | | | |
|---------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 持家（戸建て等） | <input type="checkbox"/> 持家（マンション等） | <input type="checkbox"/> 賃貸住宅（戸建て等） |
| <input type="checkbox"/> 賃貸住宅（マンション等） | <input type="checkbox"/> 寮・社宅 | <input type="checkbox"/> その他 |
| <input type="checkbox"/> 不明・無回答 | | |

◆「持家（マンション）」が38.1%で最も多く、「持家（戸建て等）」が36.2%で続く。戸建・マンション合わせて74.3%が持家である。

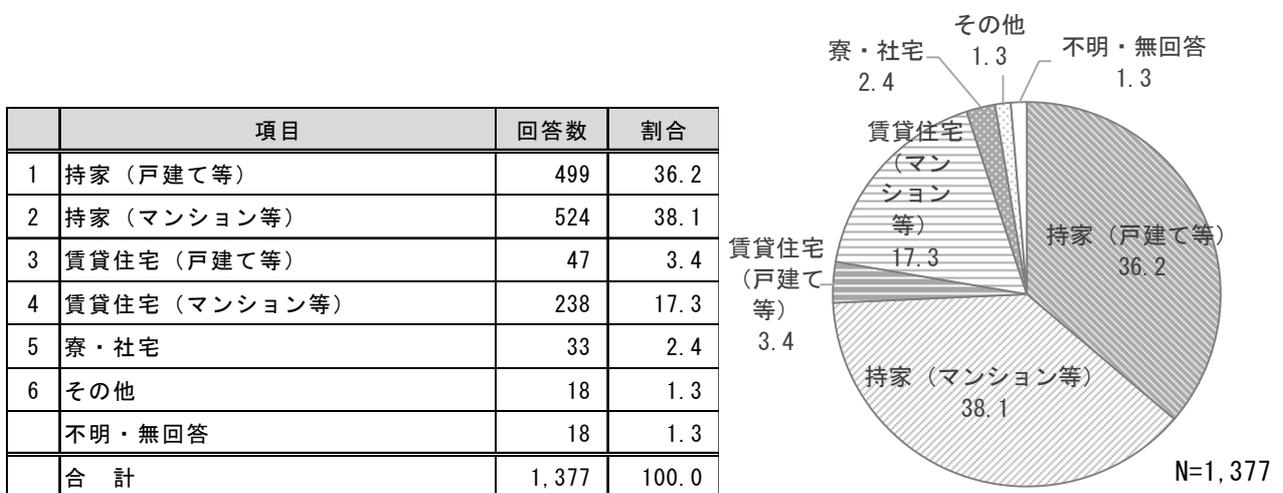


図 319 住居形態

8 今後の芦屋市のまちづくり全般について、ご意見などがございましたら、お聞かせください。

◆芦屋市のまちづくり全般について、延べ846件の回答があった。

◆施策項目別に整理すると、「まちづくり全体」が116件で最も多く、「㉔市内を安全かつ快適に移動できる」が104件、「㉓建物などが地域ごとの緑ゆたかな景観と調和している」が73件、「㉖交通ルールやマナーに関する意識が高まっている」が49件、「㉕清潔なまちづくりが進んでいる」が47件と続いている。

施策名	延べ件数
まちづくり全体について	116
①市民一人一人がそれぞれの状況に応じて必要な情報を手に入れられる	25
②市民が主体となった活動が増え、継続的に発展している	2
③地域主体のまちづくりの仕組みが根付き、地域の力が高まっている	9
④市民が教養を高める機会が豊富にある	19
⑤様々な交流が、多様な文化への理解と見識を深めている	4
⑥平和と人権を尊重する意識が行き渡っている	2
⑦男女共同参画社会の実現に向けて意識が広がっている	1
⑧子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	19
⑨青少年が社会で自立するための力を身につけている	2
⑩学校園・家庭・地域が連携して、子どもたちの育成を支えている	12
⑪世代を超えた多様なつながりが様々な家庭の子育てを支えている	17
⑫子育てと仕事の両立を可能にする環境が整っている	9
⑬市民が健康づくりに取り組んでいる	11
⑭市民が適切な診療を受けられる	6
⑮地域における保健・医療・福祉の連携体制が確立している	11
⑯高齢者がいつまでもいきいきと安心して暮らせている	16
⑰障がいのある人の権利が尊重され、持てる能力を最大限に発揮できる	1
⑱市民一人一人の暮らしの安全・安心への意識が高まっている	3
⑲犯罪が起きにくいまちになっている	16
⑳家庭や地域、行政の防災力が向上している	12
㉑災害に強い安全なまちづくりが進んでいる	22
㉒自然と緑を守り、創り、育てる文化を継承している	18
㉓建物などが地域ごとの緑ゆたかな景観と調和している	73
㉔環境に配慮した暮らしやまちづくりが進んでいる	17
㉕清潔なまちづくりが進んでいる	47
㉖交通ルールやマナーに関する意識が高まっている	49
㉗公共施設などのバリアフリー化が進んでいる	28
㉘市内を安全かつ快適に移動できる	104
㉙良質なすまいづくりが進んでいる	16
㉚住宅都市としての機能が充実している	17
㉛市内の商業が活性化し、市民の利便性も向上している	34
㉜市民参画による開かれた市政を運営している	20
㉝変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	19
㉞様々な資源を有効に活用している	9
㉟歳入・歳出の構造を改善している	26
その他	34

※網掛け部分は上位5位の項目

意見分類	延べ件数
まちづくり全体について	116
芦屋市が大好き、住環境が魅力的、満足している	14
今のまちづくりの継続を	13
若いファミリー、子育て世代が住みたくなるまちにしてほしい	12
誰もが住みよい(共存共栄の)まちに	10
子どもを安心して産み、育てられる環境・イメージをつくってほしい	6
静かな高級住宅地というブランド力の維持・活用	6
静かで景観が綺麗なだけのまちに魅力はない	6
他市の人々が訪れたい魅力を生み出してほしい	6
若者にやさしく、選ばれる活気あるまちにほしい	5
「憧れを、日常に。」のプロモーションに反対	5
高級だけでなく、普通の人も安心して住めるまちにほしい	4
安全で住みよいまちづくり	4
市外の人にも芦屋の良いところを積極的に発信してほしい	4
高齢者、子育て世代以外の声なき市民の意見を聞いてほしい	3
他都市の見本となるようなまちづくりをしてほしい	3
市民のマナー・モラルを向上させてほしい	3
まちも人の心もきれいなまちに	2
「芦屋らしさ」といった曖昧なことではなく具体的な目標を	2
足元から着実に、堅実にまちづくりを進める	2
住んでいることに誇りが持てるまちに	1
憧れではなく、普通に上品なまちになってほしい	1
「教育」「福祉」「災害対策」を最重点に取り組む	1
「芦屋ブランド」という誇るべき中身がない	1
常に成長しつづけることが大切	1
多様な世代が寄り合い、交流できる場をつくってほしい	1
①市民一人一人がそれぞれの状況に応じて必要な情報を手に入れられる	25
政策の情報をもっと詳しく発信してほしい	6
「広報あしや」を充実してほしい(掘り下げた情報、デザイン)	5
町内等のイベント情報を取得したい	3
メリットがある助成制度等の情報を積極的に発信してほしい	3
アンケート結果・反映内容を公表してほしい	2
多様な方法で多くの情報発信してほしい	2
ホームページの利便性・コンテンツの充実	1
駅周辺開発などまちづくり情報を定期的に提供してほしい	1
まちづくり活動の情報を発信してほしい	1
各種掲示物をマンションにも掲示してほしい	1
②市民が主体となった活動が増え、継続的に発展している	2
横のつながりがある、助け合いの気持ちがあるまちに	2
③地域主体のまちづくりの仕組みが根付き、地域の力が高まっている	9
様々な世代の人が地域づくりに関わられるように	2
若い力、新しい風を取り入れる	1
無償で自治会を維持していくのは限界	1
自治会、民生委員等の委員、議員、市役所の連携強化	1
自治会の意見がすべて正しいわけではない	1
地域の公園や施設の維持には半強制的にでも市民を参画させるべき	1
自治会の運営が保守的すぎる	1
行政主導のまちづくりをやめるべき	1

意見分類	延べ件数
④市民が教養を高める機会が豊富にある	19
図書館サービス・蔵書の充実や利用時間を拡大してほしい	6
ミニ美術館・ミニシアター・映画館を整備してほしい	3
市民会館の音響が悪い	1
ルナホールを使いやすい建て替えてほしい	1
図書館で子ども預かりをしてほしい（親が本を読む時間を）	1
2回目の臨港線の壁画アートを開催してほしい	1
芦屋川以西に文化施設が少ない	1
生涯教育を充実してほしい	1
図書館、美術館等が充実していて良い	1
参加できる文化団体（同好会等）の情報がほしい	1
わかりやすいパソコン・スマホ講座を開設してほしい	1
市民が芦屋の歴史についてもっと知るべき	1
⑤様々な交流が、多様な文化への理解と見識を深めている	4
行政主体のイベントの拡充	1
国際交流を推進してほしい	1
まち歩きマップやボランティア案内ツアー等をつくる	1
外国籍の住民を受け入れる柔軟なまちづくりを	1
⑥平和と人権を尊重する意識が行き渡っている	2
市民一人ひとりの人権を尊重する社会にしてほしい	1
道徳心、生活モラルが高い人が多く満足している	1
⑦男女共同参画社会の実現に向けて意識が広がっている	1
男性の育児参加を推進してほしい	1
⑧子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	19
公立小中学校の教育レベルを高めてほしい	5
幼保一体のこども園は反対（幼保は別にすべき）	3
南芦屋浜に小学校を整備してほしい	2
生き生きと学校生活を送れるようにしてほしい	2
子ども同士の交流を活発にし、人間関係を学ぶ機会を充実させる	1
高校まで教育は無償化してほしい	1
私立ではなく公立の幼稚園を設置してほしい	1
市立幼稚園ののびのびとした教育方針を変えないでほしい	1
小学校の給食を継続してほしい	1
小学校を統合し、児童数を増やして活性化してほしい	1
学生が勉強できる自習室をつくってほしい	1
⑨青少年が社会で自立するための力を身につけている	2
中高生の職業体験イベントを開催してほしい	1
自立できる人間になるための教育をしてほしい	1
⑩学校園・家庭・地域が連携して、子どもたちの育成を支えている	12
子どもに関する手当・助成等に対する所得制限を撤廃	5
学童保育を充実してほしい	1
地域の公立学校に通いたいと思ってもらえる努力を	1
キッズスクエアのプログラム等の充実	1
地域住民が子育て・教育に参画できる体制を確立する	1
通学が不便、通学路の安全性を確保してほしい	1
保育園建設に理解が得られるよう啓発をしてほしい	1
地域で子育てをするモデル都市となるよう取り組む	1

意見分類	延べ件数
⑪世代を超えた多様なつながりが様々な家庭の子育てを支えている	17
子どもの遊び場を充実してほしい	4
高齢者が子育て支援に携われる仕組みづくり	3
子育て支援全般が他市に比べて手薄に感じる	2
親子イベント（土日開催など）を増やしてほしい	2
高齢者と子ども・若者のコミュニケーションを図ってほしい	1
児童センターのおもちゃが古いものが多い	1
子どもの医療費免除、助成、給付を考えてほしい	1
子どもの医療費無償化はありがたい	1
出産・子育てへの支援をまちづくりの重点に	1
妊婦健診の助成増額はありがたい	1
⑫子育てと仕事の両立を可能にする環境が整っている	9
保育サービス・幼児教育を充実してほしい(待機児童解消)	7
私立幼稚園も公立幼稚園と同様の待遇（延長保育、料金等）を	1
保育所・幼稚園に関する情報提供を充実してほしい	1
⑬市民が健康づくりに取り組んでいる	11
スポーツ施設(利便性)を充実してほしい	4
健診や保健サービスを充実してほしい(市外健診等)	2
健康増進のために自転車利用を推進	1
スポーツ施設の利用を市民、非市民で分けなくてほしい	1
ウォーキングコース、ハイキングコースを整備してほしい	1
公園での猛スピードでのランニングは危ないため対策を	1
ウォーキングやトレーニングのために坂道マップがほしい	1
⑭市民が適切な診療を受けられる	6
病院の質、スタッフの意識向上、診療科拡充してほしい	2
入院時、安価に個室に入れるようにしてほしい	1
医療費助成がほしい	1
市民病院をあちこちに設置してほしい	1
総合病院を整備してほしい	1
⑮地域における保健・医療・福祉の連携体制が確立している	11
貧困者・低所得者対策を充実してほしい	5
生活保護制度を適正に運用してほしい	2
一人世帯の救急・緊急のサポート窓口がほしい	1
自立支援施設と地域住民とのつながり・交流を	1
家族の困りごとなどを解決するための窓口を設置してほしい	1
高齢者のみ・障がいのある人のみの世帯のサポート体制を充実してほしい	1
⑯高齢者がいつまでもいきいきと安心して暮らせている	16
高齢者の心身の健康対策を充実してほしい	3
高齢者が住みよいまちづくりをしてほしい	3
高齢者施設を整備してほしい	2
各高齢者のスキルを活かせる取組を充実	2
高齢者世帯の買い物・通院を補助してもらえる制度がほしい	1
高齢者同士が気軽に交流できる機会の充実	1
高齢者の意識改革（自身の健康状態認識など）	1
高齢者対策に力を入れていることを評価する	1
高齢者が外出しやすいよう移動サービスがほしい	1
認知症に対する保険を検討してはどうか	1
⑰障がいのある人の権利が尊重され、持てる能力を最大限に発揮できる	1
障がいのある人の世帯サポート体制を充実してほしい	1

意見分類	延べ件数
⑩市民一人一人の暮らしの安全・安心への意識が高まっている	3
自宅ポストにチラシが多数投函されて迷惑	1
困りごとを相談しやすい環境を作してほしい	1
近隣住民の深夜騒音に困っている	1
⑪犯罪が起きにくいまちになっている	16
街灯が少なく、夜間に暗いので明るくしてほしい	8
防犯カメラの周知と警官パトロールの強化	4
防犯の強化で治安の良いまちづくり	2
芦屋浜のカキの大量盗難の防止対策を	1
防犯のため日中も学校は施錠すべき	1
⑫家庭や地域、行政の防災力が向上している	12
防災のための地域コミュニティの確立を	3
(災害時・訓練時の)緊急放送・防災無線が聞こえない	1
災害時の情報伝達を確実に	1
各地域や学校で避難訓練等を実施してほしい	1
市に気象災害に関する専門部局を設置してほしい	1
避難場所の表示を大きくあちこちに明示してほしい	1
大規模マンションの防災対策、訓練実施状況等を把握すべき	1
災害時の細かい情報はリアルタイムでHPに掲載してほしい	1
子どもたち用にヘルメット・ライフジャケットを用意してほしい	1
停電時の予備電源の確保をしてほしい	1
⑬災害に強い安全なまちづくりが進んでいる	22
防災・減災に力を入れて	7
避難できる高い建物がなく心配している	5
氾濫しないように定期的に芦屋川の浚渫・草木の伐採をしてほしい	2
宮川を氾濫防止のため改修してほしい	2
津波対策を強化してほしい	1
高層マンションも耐震補強補助金の対象としてほしい	1
浸水予想地域を解消するための事業を行ってほしい	1
古い家屋・空き家の防災対策を推進してほしい	1
阪急以北の土地造成が防災上心配	1
大規模マンション建築時は、避難所のキャパシティも考慮すべき	1
⑭自然と緑を守り、創り、育てる文化を継承している	18
芦屋川や宮川の維持・水質改善、親水性を高めてほしい	5
豊かな自然が感じられ、楽しめるまちになればいい	4
芦屋川の桜の手入れ、植え替えをしてほしい	2
植林してほしい、街路樹を大きく育ててほしい	2
市街地部に憩える広い緑地・公園を整備してほしい	2
野生イノシシを手懐けて人との共生プロジェクトを検討する	1
オープンガーデンの記念品配布場所を増やしてほしい	1
開発で自然環境を壊さないようにしてほしい	1

意見分類	延べ件数
②③建物などが地域ごとの緑ゆたかな景観と調和している	73
電線地中化・無柱化を進めてほしい	14
草木の手入れや剪定に気を配ってほしい(公共, 個人)	14
屋外広告物条例は厳しすぎ, 実効性不明, 不要	12
美しいまちを維持してほしい	5
公園を整備してほしい(遊び, コミュニティ機能, トイレ等)	4
屋外広告物条例は良い, さらに強化・徹底を	4
住環境・景観(色彩・デザイン)を誘導・指導してほしい	4
マンションが増えすぎて景観が悪くなった	3
もっと花と緑を増やし, 維持したい	2
駅の南側の地域の歩道も綺麗に舗装してほしい	2
景観施策の優先順位が高すぎる	2
風情のある景観・街並みを回復してほしい	1
駅前には玄関口としてふさわしい舗装をしてほしい	1
イベント等の際に掲げる旗は景観的に良くない	1
シーサイドタウンの建物デザインは芦屋のイメージにそぐわない	1
ゴミ集積所が美観を損ねているため洗練された色・形に	1
風致地区で緑を維持するのはコストがかかって負担	1
緑化地域内で木を伐採するなどルールが守られていない	1
②④環境に配慮した暮らしやまちづくりが進んでいる	17
ゴミ収集の強化(大型・粗大ゴミ, 燃えないゴミ, 資源ゴミ)	3
ゴミステーションのカラス被害の対策を	2
ゴミパイプラインやゴミステーションに大型コンテナを設置する	2
ゴミ分別の必要性が不明	1
環境問題について科学的根拠に基づいて議論できる場を	1
カーシェアリングを推進してほしい	1
ゴミの個別収集を希望する	1
マンション居住者のゴミ収集も行政が行ってほしい	1
ゴミの持ち込みの予約制をやめてほしい	1
ゴミ処理の広域化を検討すべき	1
ゴミ分別や収集方法をわかりやすく発信してほしい	1
阪神高速からのスス対策を	1
車所有・利用者への新たな市税を導入し自転車利用を促進	1
②⑤清潔なまちづくりが進んでいる	47
ハト・カラス・犬猫の糞尿対策を考えてほしい	15
たばこやゴミのポイ捨てを取り締まってほしい	9
喫煙禁止区域の徹底, エリアの拡大を図ってほしい	9
愛犬家, ペットに住みよいまちをつくってほしい	4
公共施設や集客施設のトイレを美化・整備してほしい	2
市民マナー条例を徹底・実行してほしい	1
飲食店における喫煙ルールの制定	1
ゴミ屋敷の対策を進めてほしい	1
駅構内の掃除が行き届いていない	1
芦屋川河口, 運河の漂着ゴミを定期的に清掃してほしい	1
ゴミ処理場からの臭いが気になることがある	1
動物愛護活動のルール(指針)が守られておらず不衛生	1
総合公園南の釣り場利用者のゴミマナーが悪すぎる	1

意見分類	延べ件数
②⑥ 交通ルールやマナーに関する意識が高まっている	49
駅周辺等の違法駐車・駐輪，交通違反の取り締まり，排除	13
自転車のマナーが悪い	12
自動車の運転マナーを向上させてほしい	10
交通ルール全般の徹底を周知してほしい	4
免許返納の促進	4
信号無視の歩行者が少ないなど，芦屋市はマナーの良い人が多い	1
商業施設の駐車場待ちの車が危ない	1
バイクの運転マナーを向上させてほしい（騒音対策含む）	1
自転車通行禁止区域を設定してほしい	1
歩きスマホを禁止する条例を制定してほしい	1
花火大会等のイベント開催時は渋滞や迷惑行為への対策強化	1
②⑦ 公共施設などのバリアフリー化が進んでいる	28
道路（歩道橋，階段，舗装等）のバリアフリー化を進めてほしい	13
鉄道駅及び周辺のバリアフリー化を進めてほしい	8
まち全体（民間も）のバリアフリー化を進めてほしい	6
公共施設のバリアフリー化を進めてほしい	1
②⑧ 市内を安全かつ快適に移動できる	104
バス交通・サービスを充実してほしい	19
JR芦屋駅周辺の開発・整備を早期に進めてほしい	9
道路を整備（拡幅，改善，舗装，分離帯設置）してほしい	9
車がなくても不便でないようにしてほしい	9
阪急駅周辺を整備・再開発してほしい，新駅がほしい	9
渋滞の改善や阪神打出駅付近の鉄道の高架化	8
歩道を整備してほしい	7
自転車道路の整備	7
各駅前にロータリー，車の乗降場を整備してほしい	5
阪神芦屋駅周辺を整備・再開発してほしい	3
狭い道の電柱・街灯等は歩行の妨げにならないようにしてほしい	2
バス停・タクシー乗り場へのベンチ・屋根等を整備してほしい	2
子育て・介護世帯を対象に公共交通費助成をしてほしい	2
山側～浜側の動線を改善してほしい	2
駐輪場を拡充・利便性向上してほしい	1
側溝にフタをしてほしい	1
タクシー運賃を適正化してほしい	1
街角に休憩できる場所（東屋等）を整備してほしい	1
通行の妨げになる草木を適切に手入れしてほしい	1
狭隘道路の交通規制を厳しくしてほしい	1
各鉄道駅が古くて清潔でない	1
バス運行のない地域の高齢者にはタクシー券を配布してほしい	1
国道43号線の信号箇所が少なく，渡るのが不便	1
信号機を改善してほしい	1
阪神打出駅に新改札がほしい	1

意見分類	延べ件数
②9 良質なすまいづくりが進んでいる	16
マンションを抑制する	7
マンション、住宅の老朽化・空き家対策を検討してほしい	2
駅周辺のタワーマンションを建設してほしい	1
新しくできる住居はゆとりのある建物配置にしてほしい	1
自然を感じられる場所に住宅を整備してほしい	1
自然と文化が調和した住環境を維持・向上してほしい	1
マンションではなく、戸建てや小規模店舗を配置すべき	1
宅地開発は周辺道路・駅の状況を勘案して抑制すべき	1
利便性と住環境の良さを向上してほしい	1
③0 住宅都市としての機能が充実している	17
J R南側の再開発は芦屋の玄関口にふさわしいものに	3
地域間の整備差の改善	2
南芦屋浜の有効活用を検討してほしい	2
国道より南側に主要施設が片寄っている	2
市域南部の文化・医療・商業・郵便機能の強化	1
老朽化した公共施設（橋、公園等）の補修をしてほしい	1
長期的にコンパクトシティの推進	1
工場誘致、パチンコ店は不要	1
同一の地番・住所があり分かりにくい	1
J R南側の再開発はコンパクトに	1
パイプラインが継続できるようにしてほしい	1
霊園の合葬式墓地が出来るのはうれしい	1
③1 市内の商業が活性化し、市民の利便性も向上している	34
若者に魅力的な商業施設、お店をつくってほしい	7
大規模商業施設や飲食店を増やしてほしい	6
買い物をする場所が限られている	5
居住地域にスーパーがほしい	5
鉄道駅周辺の商業が活性化してほしい	3
産業・商業の誘致を積極的に行ってほしい	2
駅近くにスーパー等を誘致してほしい	1
コンビニやクリーニングなどニーズのある商店を	1
これ以上の大規模商業施設は不要	1
閉まっている店が増えて活気がない	1
インバウンドが取り込めていない	1
地域内で必要な日用品・衣料が揃わないことが不便	1
③2 市民参画による開かれた市政を運営している	20
施策立案は広く市民の意見を聞いて	7
市民の反応をみながら政策の実行を	2
アンケートはまちづくりを考える機会になった	2
市長との直接対話の会は非常に良かった	1
少数意見にも十分向き合ってほしい	1
市民の意見ばかり聞いては事は進まない	1
一部の片寄った住民団体の意見ばかりを反映しすぎ	1
アンケートよりも直接意見を聞く機会を設ける方がよい	1
市民・有識者を巻き込んで、具現化していくことが大事	1
市民一丸となって魅力あるまちづくりを	1
若い人の意見を積極的に取り入れてほしい	1
保育園等の民間移管のプロセスに納得いかない	1

意見分類	延べ件数
③③変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	19
市職員の意識改革・能力向上, 市民への窓口対応の改善	7
芦屋市に住む職員を増やしてほしい	2
手続きの待ち時間が短い, 対応が丁寧	1
施行された条例の遵守状況確認および指導の徹底	1
着実に施策を積み重ねていってほしい	1
大型ゴミ持ち込み施設の職員の対応は大変良い	1
政策を取捨選択し, 成果の上がるものに集中する	1
防災や安全など市でしかできないことに重点を置く	1
パソコンやスマホのトラブル等に対応してくれる部署を作る	1
休日にも行政サービスを利用できるようにしてほしい	1
マイナンバーカードの活用による窓口業務の簡素化・迅速化	1
市は市民にとって身近な存在であることが大事	1
③④様々な資源を有効に活用している	9
一度転出した人が戻ってきたいと思えるまちにしてほしい	3
海, 山, 川, 桜の素晴らしい環境のPRを強化してほしい	1
市民の人脈と人材活用を推進する	1
現在住んでいる人を大事にするまちづくりを	1
他都市や海外の良い取組を取り入れてほしい	1
周辺自治体と手を組んで一体となったまちづくりを	1
子育て分野を民間委託するのは不安	1
③⑤歳入・歳出の構造を改善している	26
税・保険料負担の軽減を	6
無駄な公共工事・政策がないようにしてほしい	5
職員数の適正化, 人件費の抑制	3
ふるさと納税の活用による収入増	3
未来ある子どものために財源を使ってほしい	1
市民が有用と考える費用負担を	1
教育指針冊子の発行は経費の無駄	1
職員の給料が高い	1
市制何周年行事に税金を使うのは反対	1
良いまちづくりをすれば人口も税収も増える	1
人口が減少しても問題なく機能する市政運営を	1
保育・教育の無償化には反対	1
真面目に国民年金を納めてきた世代が納得する年金制度に	1
その他	34
市長, 市議会, 市議会議員, 選挙について	14
アンケートについて	13
他市と比べて物価が高い	5
今後に期待する	2

参考資料

アンケート調査票

芦屋のまちづくりについての市民意識調査

【アンケートご協力のお願い】

市民の皆さまには、日頃より市政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

令和3年度からの10年間のまちづくりの指針となる総合計画の策定に向け、現在の本市の状況や課題等の把握のため、「市民意識調査」を実施いたします。

本調査は、市内にお住まいの18歳以上の中から無作為抽出した3,000人の方を対象としており、ご回答は、個人が特定されないよう統計的に処理し、今後の市政運営の基礎資料とするほか、ホームページなどで公表します。

お忙しいところお手数をおかけいたしますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和元年（2019年）5月

芦屋市

【ご回答にあたってのお願い】

◆次の2つの方法からいずれか1つをお選びいただき、**6月12日（水）まで**に回答してください。

- 1 アンケート用紙（この冊子）に直接記入し、郵送により回答
- 2 パソコン・スマートフォン等によりインターネットで回答

1 アンケート用紙（この冊子）で回答

- (1) 封筒の宛名の方がご回答ください。（できるだけご本人がお答えください。ご本人が記入にくい場合は同居のご家族や介助者の方の代筆をお願いします。）
- (2) 黒のボールペン又は濃い鉛筆でご記入ください。
- (3) お答えは、「1つだけ」「3つ以内」「全て」などの表記に従って、該当する番号に○印を付けてください。（一部、記述をお願いする設問もあります）
- (4) ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、ポストにご投函ください。

2 インターネットで回答

- (1) 別紙「インターネットでご回答される方へ」をご覧ください、ご回答ください。

◆この調査資料の利用に当たっては、芦屋市個人情報保護条例の規定に基づき適正に行ないます。

◆この調査に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

芦屋市 企画部 政策推進課 TEL 0797-38-2127/FAX 0797-31-4841

これは^{あしや}芦屋のまちづくりについての^{ちようさひよう}アンケート調査票です。
ふりがな^つ付きのアンケート^{ちようさひよう}調査票^{ひつよう}が必要な^{せんらく}かたは、ご連絡ください。
芦屋市^{あしやし} 企画部^{まかくぶ} 政策推進課^{せいさくすいしんか} e-mail : seisakusuisin@city.ashiya.lg.jp

Survey on the Community Development in Ashiya City

If you need a Japanese with *furigana* version of the questionnaire,
please contact the office below:

Ashiya City Planning Department The Policy Promotion Section

I. お住まいの地域の住み心地や定住意向についておたずねします。

問1 あなたは、今お住まいになっている地域（町、学区など）を住みよいところだと思いますか。
次の中から 1つだけ選んで数字に○をつけてください。

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. かなり住みよい | 2. どちらかといえば住みよい |
| 3. どちらかといえば住みにくい | 4. かなり住みにくい |
| 5. わからない | |

問2 あなたは、現在、どちらにお住まいですか。校区番号 1～10 から 1つだけ選んで数字に○をつけてください。

校区番号	町名
1. 奥池地区	奥池町, 奥池南町
2. 山手小学校区 (奥池地区除く)	奥山, 山手町, 山芦屋町, 東芦屋町, 西山町, 三条町, 大原町, 船戸町, 松ノ内町, 月若町, 西芦屋町, 三条南町, 上宮川町, 業平町, 前田町, 清水町
3. 岩園小学校区	六麓狂町, 岩園町, 翠ヶ丘町, 親王塚町, 楠町
4. 朝日ヶ丘小学校区	朝日ヶ丘町, 東山町
5. 精道小学校区	茶屋之町, 大樹町, 公光町, 川西町, 津知町, 竹園町, 精道町, 浜芦屋町, 平田北町, 伊勢町, 松浜町, 平田町
6. 宮川小学校区	打出小槌町, 宮塚町, 若宮町, 宮川町, 浜町, 西藏町, 呉川町
7. 打出浜小学校	春日町, 打出町, 南宮町, 大東町
8. 浜風小学校区	新浜町, 浜風町, 高浜町
9. 潮見小学校区 (南芦屋浜地区除く)	若葉町, 緑町, 潮見町
10. 南芦屋浜地区	陽光町, 海洋町, 南浜町, 涼風町

問3 あなたは、市内で、通算何年暮らしていますか（以前に転出して戻られた場合は、前に住んでいた年数も含めてお答えください）。次の中から 1つだけ選んで数字に○をつけてください。

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上3年未満 |
| 3. 3年以上5年未満 | 4. 5年以上10年未満 |
| 5. 10年以上20年未満 | 6. 20年以上30年未満 |
| 7. 30年以上 | |

問4 あなたが、芦屋市に住むことになったきっかけは何ですか。次の中から1つだけ選んで数字に○をつけてください。

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 結婚 | 2. 子どもの出生・成長 |
| 3. 家族との同居・近居 | 4. 就職・転職・転勤 |
| 5. 退職 | 6. 入学・進学 |
| 7. 生まれた時から住んでいる | 8. その他 () |

問5 あなたが、居住地として芦屋市を選ばれた理由は何ですか。次の中から当てはまるものを全て選んで、数字に○をつけてください。

- | |
|---------------------------|
| 1. 以前住んでいたところ・家族が住んでいる |
| 2. 地域イメージが良い |
| 3. 豊かな自然環境に恵まれている |
| 4. 緑豊かな美しい景観のまちなみ |
| 5. 通勤・通学に便利 |
| 6. 交通が便利 |
| 7. 買い物や医療など日常生活に便利 |
| 8. 気に入った物件があった |
| 9. 物価や住居費が安い |
| 10. 出産や子育て環境が良い |
| 11. 学校などの教育環境が良い |
| 12. 災害に強く安全で安心に暮らせる |
| 13. 福祉施設・サービスが充実している |
| 14. 集会所などのコミュニティ施設が充実している |
| 15. 文化・スポーツ施設が充実している |
| 16. 生活環境（まちの清潔さ）が良い |
| 17. その他 () |
| 18. 特に理由はない |

問6 あなたは、今のお住まいにずっと住んでいたいと思いますか。転勤等による移転予定の有無に関わらず、ご自身の気持ちとして次の中から 1 つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 今の場所に住み続けたい 2. 市内の他の場所で住み続けたい 5. その他 ()	3. いずれ市外に引っ越したい 4. すでに市外に引っ越す予定がある
---	---------------------------------------

→問7へ

→問8へ

問7 住み続けたいと思われる理由を次の中から 3 つ以内で選んで、数字に○をつけてください。

1. 芦屋らしさが感じられる
2. 地域イメージが良い
3. 豊かな自然環境に恵まれている
4. 緑豊かな美しい景観のまちなみ
5. 通勤・通学が便利である
6. 交通が便利である
7. 買い物や医療など日常生活に便利である
8. 物価や住居費が安い
9. 出産や子育てがしやすい
10. 学校などの教育環境に恵まれている
11. 災害に強く安全で安心に暮らせる
12. 福祉施設・サービスが充実している
13. 集会所などのコミュニティ施設が充実している
14. 文化・スポーツ施設が充実している
15. 生活環境（まちの清潔さ）が良い
16. 隣近所とのつきあいがよい
17. 長年、住み慣れて愛着がある
18. 家を継いだり、家族の介護や世話をする必要がある
19. その他 ()
20. 特に理由はない

問8 市外へ引っ越したい（引っ越す予定がある）とお考えの理由を次の中から 3 つ以内で選んで、数字に○をつけてください。

1. 芦屋らしさがなくなった
2. 地域イメージが良くない
3. 自然環境に恵まれていない
4. 景観が乏しい
5. 交通が不便である
6. 買い物や医療など日常生活に不便である
7. 物価や住居費の負担が大きい
8. 出産や子育てがしづらい
9. 学校などの教育環境がよくない
10. 防災・治安の面で不安がある
11. 福祉施設・サービスに不安がある
12. 集会所などのコミュニティ施設が整っていない
13. 文化・スポーツ施設が充実していない
14. 生活環境（まちの清潔さ）が悪い
15. 隣近所とのつきあいが悪い
16. 住み慣れていない（近年、引っ越してきたばかりである）
17. 家を継いだり、家族の介護や世話をする必要がある
18. 雇用環境がよくない
19. 他市の方が住みやすい
20. その他 ()
21. 特に理由はない

Ⅱ. 芦屋市のまちづくりの目標の達成状況などについておたずねします。

問9 下表に示す35の項目は、第4次芦屋市総合計画（平成23年度～令和2年度）の基本構想に掲げた施策の目標です。35項目それぞれについて、今の芦屋市の現状をどのように感じていますか。各項目についてあなたの考えに最も近いものを1～4から1つだけ選び、数字に○をつけてください。

※直感的に選択してください。

（参考）総合計画のHPアドレス

→<http://www.city.ashiya.lg.jp/gyousei/plan2020/plan/mokuji.html>



施策の目標 (35項目)	芦屋市の現状についての考え			
	と思う	まあ、そう なっている と思う	そう なっていない とは思わない	わからない
①市民一人一人がそれぞれの状況に応じて必要な情報を手に入れられる	1	2	3	4
②市民が主体となった活動が増え、継続的に発展している	1	2	3	4
③地域主体のまちづくりの仕組みが根付き、地域の力が高まっている	1	2	3	4
④市民が教養を高める機会が豊富にある	1	2	3	4
⑤様々な交流が、多様な文化への理解と見識を深めている	1	2	3	4
⑥平和と人権を尊重する意識が行き渡っている	1	2	3	4
⑦男女共同参画社会の実現に向けて意識が広がっている	1	2	3	4
⑧子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	1	2	3	4
⑨青少年が社会で自立するための力を身につけている	1	2	3	4
⑩学校園・家庭・地域が連携して、子どもたちの育成を支えている	1	2	3	4
⑪世代を超えた多様なつながりが様々な家庭の子育てを支えている	1	2	3	4
⑫子育てと仕事の両立を可能にする環境が整っている	1	2	3	4
⑬市民が健康づくりに取り組んでいる	1	2	3	4

施策の目標 (35項目)	芦屋市の現状についての考え			
	そう なっ てい る と 思 う	ま あ、 そ う な っ て い る と 思 う	と は 思 わ な い と 思 う な っ て い る	わ か ら な い
⑭市民が適切な診療を受けられる	1	2	3	4
⑮地域における保健・医療・福祉の連携体制が確立している	1	2	3	4
⑯高齢者がいつまでもいきいきと安心して暮らせている	1	2	3	4
⑰障がいのある人の権利が尊重され、持てる能力を最大限に発揮できる	1	2	3	4
⑱市民一人一人の暮らしの安全・安心への意識が高まっている	1	2	3	4
⑲犯罪が起きにくいまちになっている	1	2	3	4
⑳家庭や地域、行政の防災力が向上している	1	2	3	4
㉑災害に強い安全なまちづくりが進んでいる	1	2	3	4
㉒自然と緑を守り、創り、育てる文化を継承している	1	2	3	4
㉓建物などが地域ごとの緑ゆたかな景観と調和している	1	2	3	4
㉔環境に配慮した暮らしやまちづくりが進んでいる	1	2	3	4
㉕清潔なまちづくりが進んでいる	1	2	3	4
㉖交通ルールやマナーに関する意識が高まっている	1	2	3	4
㉗公共施設などのバリアフリー化が進んでいる	1	2	3	4
㉘市内を安全かつ快適に移動できる	1	2	3	4
㉙良質なすまいづくりが進んでいる	1	2	3	4
㉚住宅都市としての機能が充実している	1	2	3	4
㉛市内の商業が活性化し、市民の利便性も向上している	1	2	3	4
㉜市民参画による開かれた市政を運営している	1	2	3	4
㉝変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	1	2	3	4
㉞様々な資源を有効に活用している	1	2	3	4
㉟歳入・歳出の構造を改善している	1	2	3	4

問 10 問 9 にある 35 項目の施策の目標全体を通して見たときに、芦屋市の市政の現状をどのように感じていますか。次の中から 1 つだけ選んで、数字に○をつけてください。

※直感的に選択してください。

- | |
|--|
| 1. とてもうまくいっている
2. まあうまくいっている
3. あまりうまくいっていない
4. うまくいっていない |
|--|

問 11 問 9 にある 35 項目の施策の目標のうち、芦屋市の魅力創出の視点から今後特に力を入れて取り組むべきと思われる番号を問 9 の表の中から 3 つ以内で選んで、下記に数字をご記入ください。また、理由やご意見をお聞かせください。

力を入れるべき施策目標 (①～⑳の番号を記入)	選ばれた理由やご意見 (困っていること、今後期待されること、施策に対するアイデアなど)

ここからは、問 9 でおたずねした 35 項目の施策の目標のうち、いくつかの項目についてさらに具体的におたずねします。

※施策目標ごとの設問の前に関連する番号を付けています。(例：項目●関連)

(項目①関連) 「①市民一人一人がそれぞれの状況に応じて必要な情報を手に入れられる」

問 12 あなたは普段、情報を得るときに、主にどこから情報を得ますか。次の中から 3 つ以内で選んで、数字に○をつけてください。

- | | |
|------------------------------|--------|
| 1. SNS (Facebook, Twitter 等) | 2. テレビ |
| 3. 新聞 | 4. ラジオ |
| 5. インターネット | 6. 雑誌 |
| 7. 家族・隣人・知人 | |
| 8. その他 () | |

問 13 あなたは普段、戸屋市の行政情報を得るときに、主にどこから情報を得ますか。次の中から 3 つ以内で選んで、数字に○をつけてください。

- | | |
|------------------------------|---------------------|
| 1. 広報あしや | 2. 市のホームページ |
| 3. SNS (Facebook, Twitter 等) | 4. スマートフォンアプリ |
| 5. ケーブルテレビの広報番組 | 6. 広報掲示板 (市内 76 ヶ所) |
| 7. 新聞やニュースなど (マスコミからの情報) | 8. 市役所への電話問い合わせ |
| 9. 市役所の窓口 | 10. 自治会の回覧板・掲示板 |
| 11. 家族・隣人・知人 | 12. その他 () |

問 14 あなたがよく利用する SNS (ソーシャル・ネットワーク・サービス) は何ですか。次の中から 3 つ以内で選んで、数字に○をつけてください。

- | | |
|--------------|------------|
| 1. Facebook | 2. Twitter |
| 3. Instagram | 4. LINE |
| 5. Google+ | 6. YouTube |
| 7. mixi | 8. その他 () |
| 9. 利用していない | |

問 15 あなたは、「広報あしや」に満足していますか。次の中から 1 つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1. 満足している | 2. やや満足している |
| ● 3. やや不満 | 4. 不満 |
| 5. どちらともいえない (わからない) | 6. 広報あしやを知らない |

【問 15 で、「3. やや不満」、「4. 不満」と答えた方に、おたずねします。】

問 16 不満の理由は何ですか。次の中から当てはまるものを全て選んで、数字に○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 広報あしやが手に入らない | 2. 情報が探しにくい、読みにくい |
| 3. 知りたい情報が掲載されていない | 4. 記事の内容がわかりにくい |
| 5. その他 () | |

【すべての方に、おたずねします。】

問 17 あなたは、「市のホームページ」に満足していますか。次の中から 1 つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1. 満足している | 2. やや満足している |
| ● 3. やや不満 | 4. 不満 |
| 5. どちらともいえない (わからない) | 6. パソコンなどを見る環境がない |
| 7. 見たことがない | |

【問 17 で、「3. やや不満」、「4. 不満」と答えた方に、おたずねします。】

問 18 不満の理由は何ですか。次の中から 当てはまるものを全て選んで、数字に○をつけてください。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 情報が探しにくい、読みにくい | 2. 知りたい情報が掲載されていない |
| 3. 新しい情報に更新されていない | 4. 情報の内容がわかりにくい |
| 5. その他 () | |

（項目⑦関連） 「⑦男女共同参画社会の実現に向けて意識が広がっている」

【仕事をお持ちの方におたずねします】

問 19 あなたは、仕事と自分の生活の両立ができていますか。次の中から 1 つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- | |
|--------------|
| 1. できている |
| 2. まあできている |
| 3. あまりできていない |
| 4. できていない |

【すべての方に、おたずねします】

問 20 あなたは、戸屋市に DV (ドメスティック・バイオレンス) の専門相談 (DV 相談室) があることをご存知ですか。次の中から 1 つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- | |
|----------------------|
| 1. 具体的に知っている |
| 2. 聞いたことはあるが詳しくは知らない |
| 3. 知らない |

(項目②関連) 「②自然と緑を守り、創り、育てる文化を継承している」

問 21 あなたは、山や川、海などで自然や生き物と親しむ機会を作っていますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 心がけて作っている
2. 時々作っている
3. 作れていない (理由: _____)
4. 作るつもりはない

(項目②関連) 「②建物などが地域ごとの緑ゆたかな景観と調和している」

問 22 あなたがお住まいの地域におけるまちなみ等の景観の美しさについて、どのように感じていますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. かなり良い
2. やや良い
3. やや悪い
4. かなり悪い
5. どちらともいえない (わからない)

(項目②関連) 「②環境に配慮した暮らしやまちづくりが進んでいる」

問 23 あなたは、日ごろの暮らしの中で省エネやエコバック、ごみの分別など、環境に配慮した生活をしていますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. している
2. まあしている
3. あまりしていない
4. していない

(項目②⑥関連) 「②清潔なまちづくりが進んでいる」

問 24 あなたは、芦屋市の「(通称) 市民マナー条例」(歩行喫煙の禁止、犬の放し飼いや糞の放置、指定区域内でのバーベキューなどの禁止)をご存知ですか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 聞いたことがあるし内容も知っていた
2. 聞いたことはあるが内容は知らない
3. 聞いたことはない

問 25 あなたは、地域の清掃など普段から清潔なまちを守るような行動を行なっていますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 積極的に行なっている
2. 時々行なっている
3. 行なっていない(理由: _____)
4. 行なうつもりはない

(項目②⑥関連) 「②交通ルールやマナーに関する意識が高まっている」

問 26 あなたは、自転車事故に関する賠償保険に加入していますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 加入している
2. 加入していないが、今後は加入したい
3. 加入する必要性を感じていない
4. 自転車を持っていない

Ⅲ. 芦屋市が行うシティプロモーションについておたずねします。

問 27 芦屋市にある名店, 美しい風景や建築, 歴史・芸術などを紹介した「あしやを歩く本 芦屋」をご存知ですか。次の中から1つだけ選んで, 数字に○をつけてください。



- | | |
|----------------|----------|
| 1. 持っている | 2. 知っている |
| 3. 知らない→問 29 へ | |

【問 27 で「1. 持っている」, 「2. 知っている」と答えた方に, おたずねします。】

問 28 「あしやを歩く本 芦屋」を知ったきっかけはなんですか。次の中から当てはまるものを全て選んで, 数字に○をつけてください。

- | | |
|------------------------------|-----------------|
| 1. 広報あしや | 2. 市のホームページ |
| 3. SNS (Facebook, Twitter 等) | 4. ケーブルテレビの広報番組 |
| 5. テレビ | 6. 新聞 |
| 7. ラジオ | 8. インターネット |
| 9. 市役所の窓口 | 10. 家族・隣人・知人 |
| 11. 書店 | |
| 12. その他 () | |

Ⅳ. 人口減少に対応したまちづくりについておたずねします。

問 29 今後, 持続可能なまちづくりのために取り組むべき内容は何だとお考えですか。次の中からあなたのお考えに近いもの上位3つまで選んで, 数字に○をつけてください。

- | |
|-------------------|
| 1. 行政の効率化 |
| 2. 行政サービスの見直し |
| 3. 近隣市との連携 |
| 4. 民間資本やノウハウの活用 |
| 5. 公共施設の見直し |
| 6. 市民(地域)によるまちづくり |
| 7. 市民(地域)と行政との協働 |
| 8. その他 () |

V. あなたの幸福感についておたずねします。

問 30 現在、あなたはどの程度「幸せ」だと感じていますか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。次の中から 1 つだけ選んで、数字に○をつけてください。

※直感的に選択してください。

とても不幸											とても幸せ
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10 点	

問 31 幸福感を判断する際に、重視した事項は何ですか。次の中から 当てはまるものを全て選んで、数字に○をつけてください。

1. 家計の状況（所得・消費）	2. 就業状況（仕事の有無・安定）
3. 健康状況	4. 自由な時間
5. 充実した余暇	6. 仕事の充実度
7. 精神的なゆとり	8. 趣味、社会貢献などの生きがい
9. 家族関係	10. 友人関係
11. 職場の人間関係	12. 地域コミュニティとの関係
13. その他（	）

問 32 幸福感を判断する際に重視した基準は何ですか。次の中からあなたのお考えに近いもの 上位 2 つまで選んで、数字に○をつけてください。

1. 自分の理想との比較	2. 他人との比較
3. 過去の自分との比較	4. 将来への期待・不安
5. その他（	）

VI. あなた（回答者）ご自身についておたずねします。

- ◆ 1 あなたの年齢は、以下のうちどれにあてはまりますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 10 歳代 | 2. 20 歳代 |
| 3. 30 歳代 | 4. 40 歳代 |
| 5. 50 歳代 | 6. 60 歳代 |
| 7. 70 歳代 | 8. 80 歳以上 |

- ◆ 2 あなたの性別は、以下のうちどれにあてはまりますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- | |
|----------------------|
| 1. 男性 |
| 2. 女性 |
| 3. 上記に当てはまらない・答えたくない |

- ◆ 3 あなたと同居しているご家族の構成は、以下のうちどれにあてはまりますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- | | |
|-------------|---------------|
| 1. 1人世帯 | 2. 夫婦のみ（一世代） |
| 3. 親と子（二世帯） | 4. 親と子と孫（三世帯） |
| 5. その他（ | ） |

- ◆ 4 同居のご家族には、次のいずれかにあてはまる方がいらっしゃいますか。あなた自身を含め、次の中から当てはまるものを全て選んで、数字に○をつけてください。

- | | |
|--------------|--------------------|
| 1. 未就学の子ども | 2. 小学生 |
| 3. 中学生 | 4. 高校生 |
| 5. 大学生・専門学校生 | 6. 65 歳以上 75 歳未満の方 |
| 7. 75 歳以上の方 | 8. 介護を必要とする方 |
| 9. 該当する人はいない | |

- ◆5 あなたのお仕事は、以下のうちどれにあてはまりますか。2つ以上があてはまる場合は、次の中から主な収入を得ているものを1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 営業主・会社経営 | 2. 家業手伝い（農林漁業を含む） |
| 3. 自由業（弁護士・開業医・個人教師等） | 4. 正社員・正職員などの常勤 |
| 5. 公務員 | 6. アルバイト・パート・派遣社員等 |
| 7. 専業主婦・主夫 | 8. 学生 |
| 9. 無職（年金生活者） | 10. 無職（その他） |
| 11. その他（ | ） |

【お勤め又は通学されている方におたずねします】

- ◆6 主な勤め先（又は通学先）の場所を次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。
（働きながら通学されている方は、お勤め先の場所でお答えください）

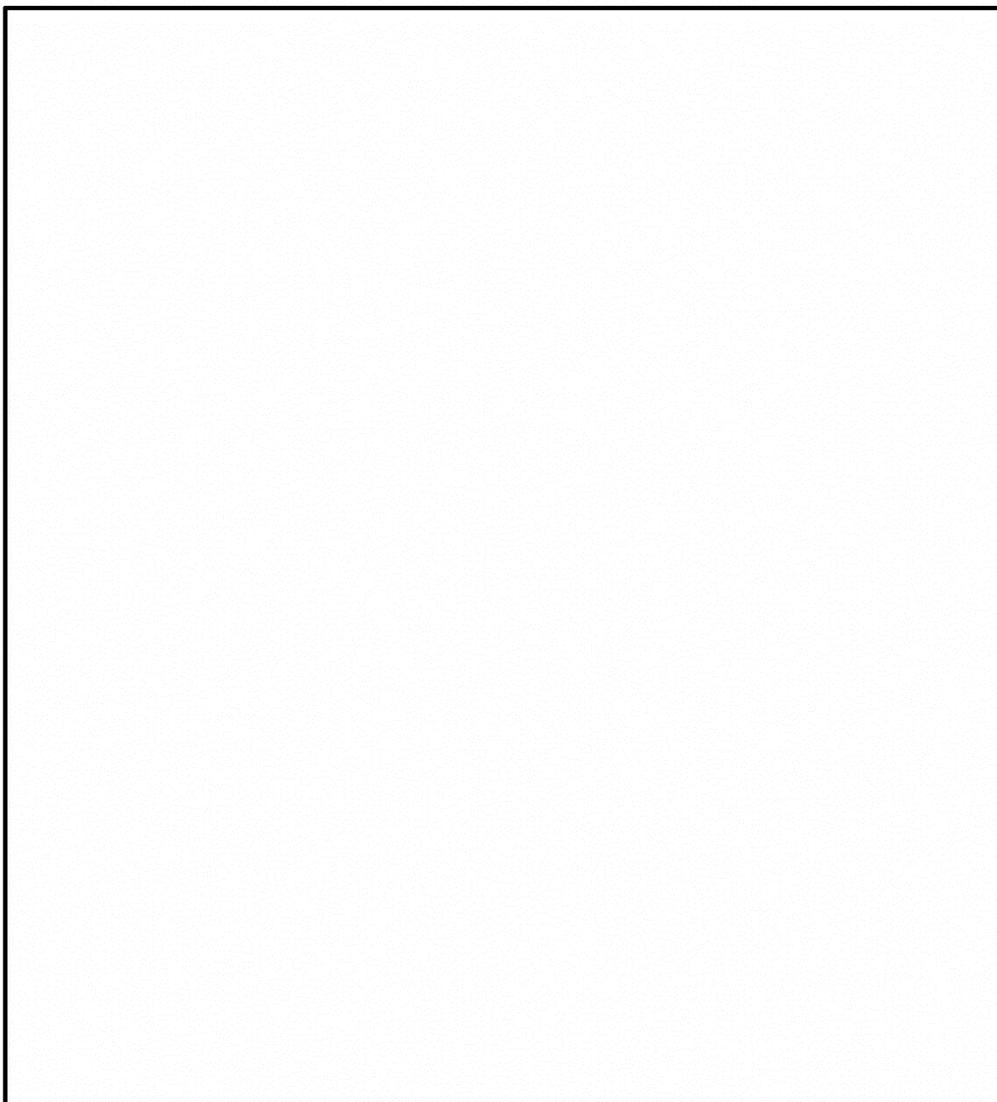
- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 自宅 | 2. 芦屋市内 |
| 3. 神戸市 | 4. 西宮市 |
| 5. 1～4を除く兵庫県内 | 6. 大阪市 |
| 7. 大阪市を除く大阪府 | 8. 兵庫県・大阪府以外 |

【すべての方に、おたずねします】

- ◆7 あなたの住まいは、以下に示す形式のうち、どれにあてはまりますか。次の中から1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. 持家（戸建て等） | 2. 持家（マンション等） |
| 3. 賃貸住宅（戸建て等） | 4. 賃貸住宅（マンション等） |
| 5. 寮・社宅 | |
| 6. その他（ | ） |

- ◆ 8 今後の芦屋市のまちづくり全般について、ご意見などがございましたら、お聞かせください。



アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れて、6月12日（水曜日）までにポストにご投函ください。
(切手は不要です。また、お名前・ご住所を返信用封筒にご記入いただく必要はありません。)